

人気AV「淫獣シリーズ」

巨乳熟女の淫獣が所かまわず性交する  
マニア必見の人気シリーズ

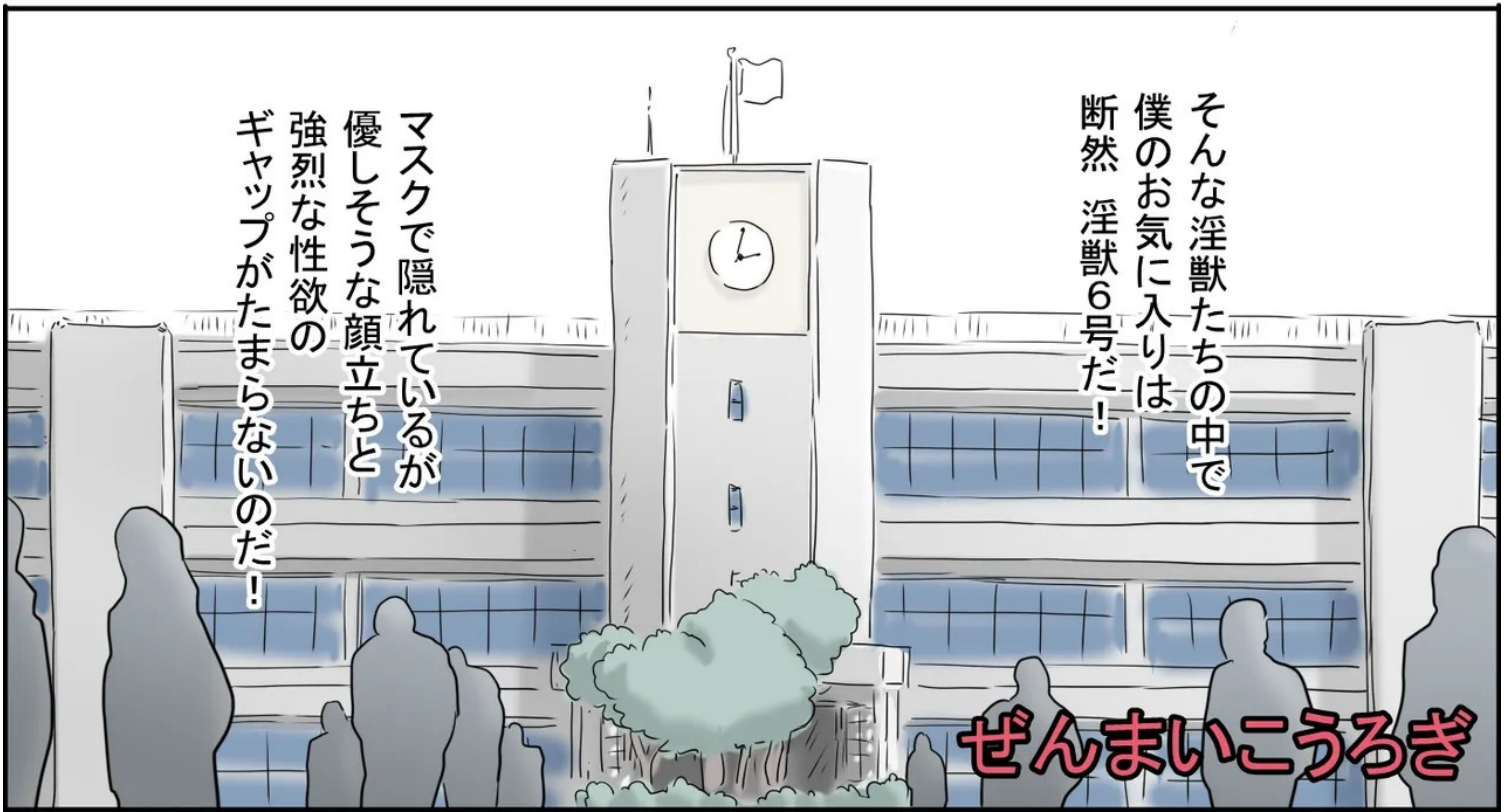
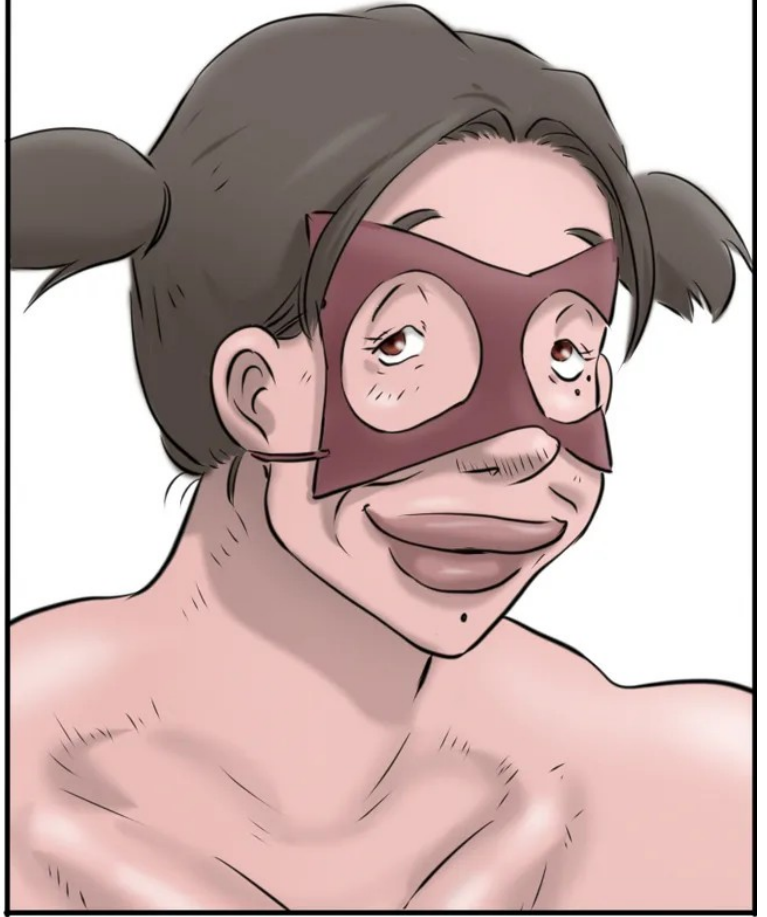
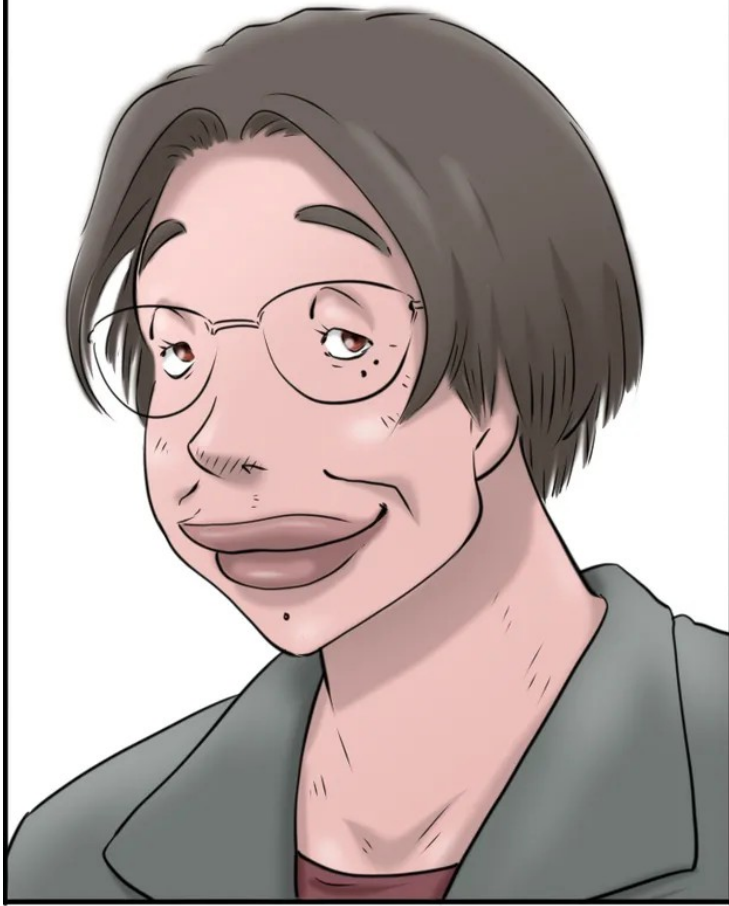
淫獣たちの下品極まりないその生態が  
「酷すぎる」「ありえない」「さすがに引く」  
という否定的なコメントも多くあるが、

僕は全然そーは思わない！  
逆に大絶賛である！

また、実は全員素人で  
その生態は演技ではなく  
ありのままの姿だという噂もある！

ホントだったら凄いことだ！  
ぜひ会ってみたい！

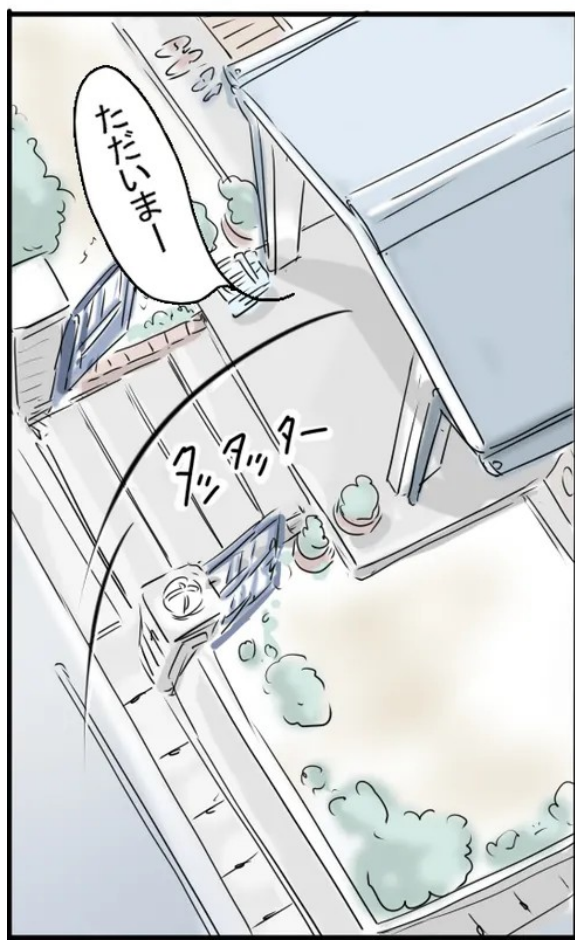
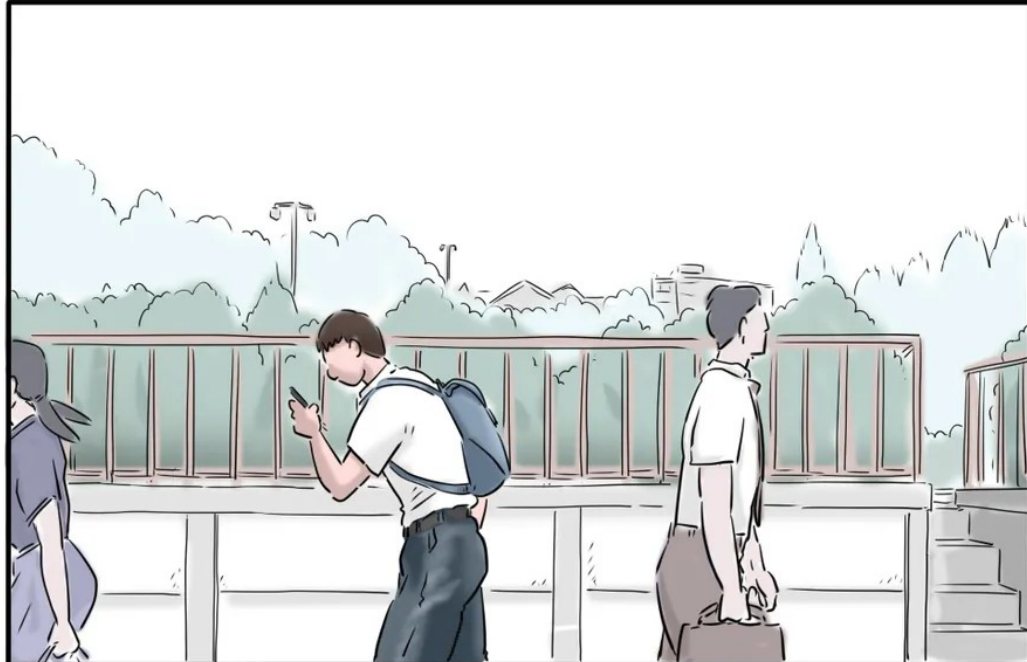
# 淫獣6号の正体

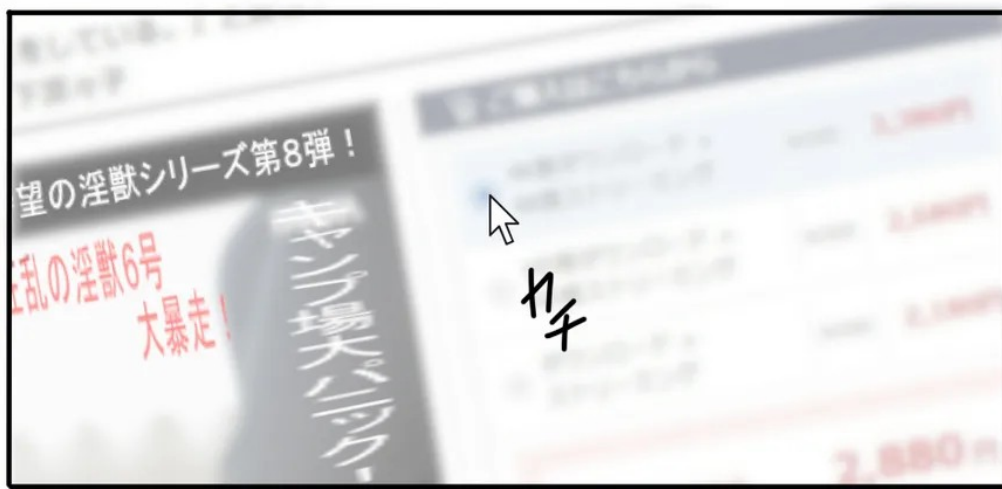
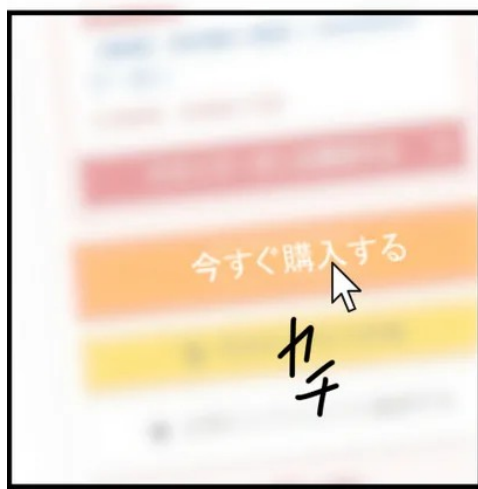
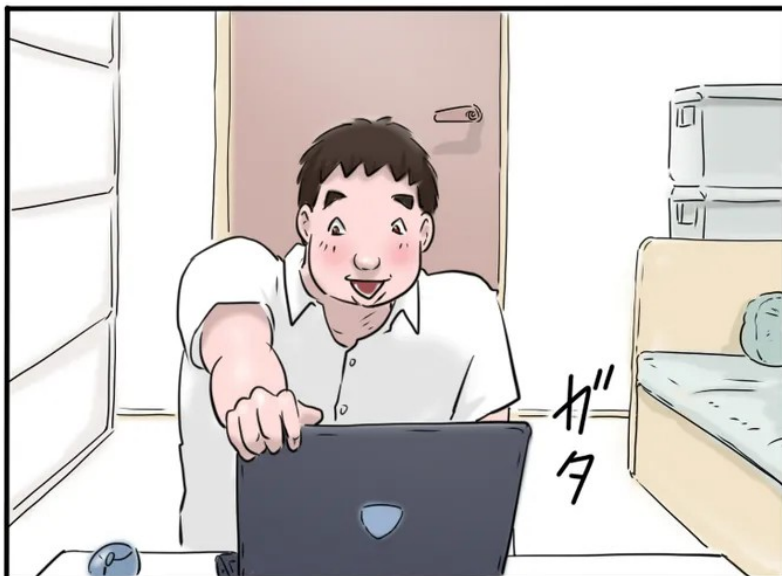


マスクで隠れているが  
優しそうな顔立ちと  
強烈な性欲の  
ギャップがたまらないのだ！

そんな淫獣たちの中で  
僕のお気に入りには  
断然 淫獣6号だ！

ぜんまいころぎ







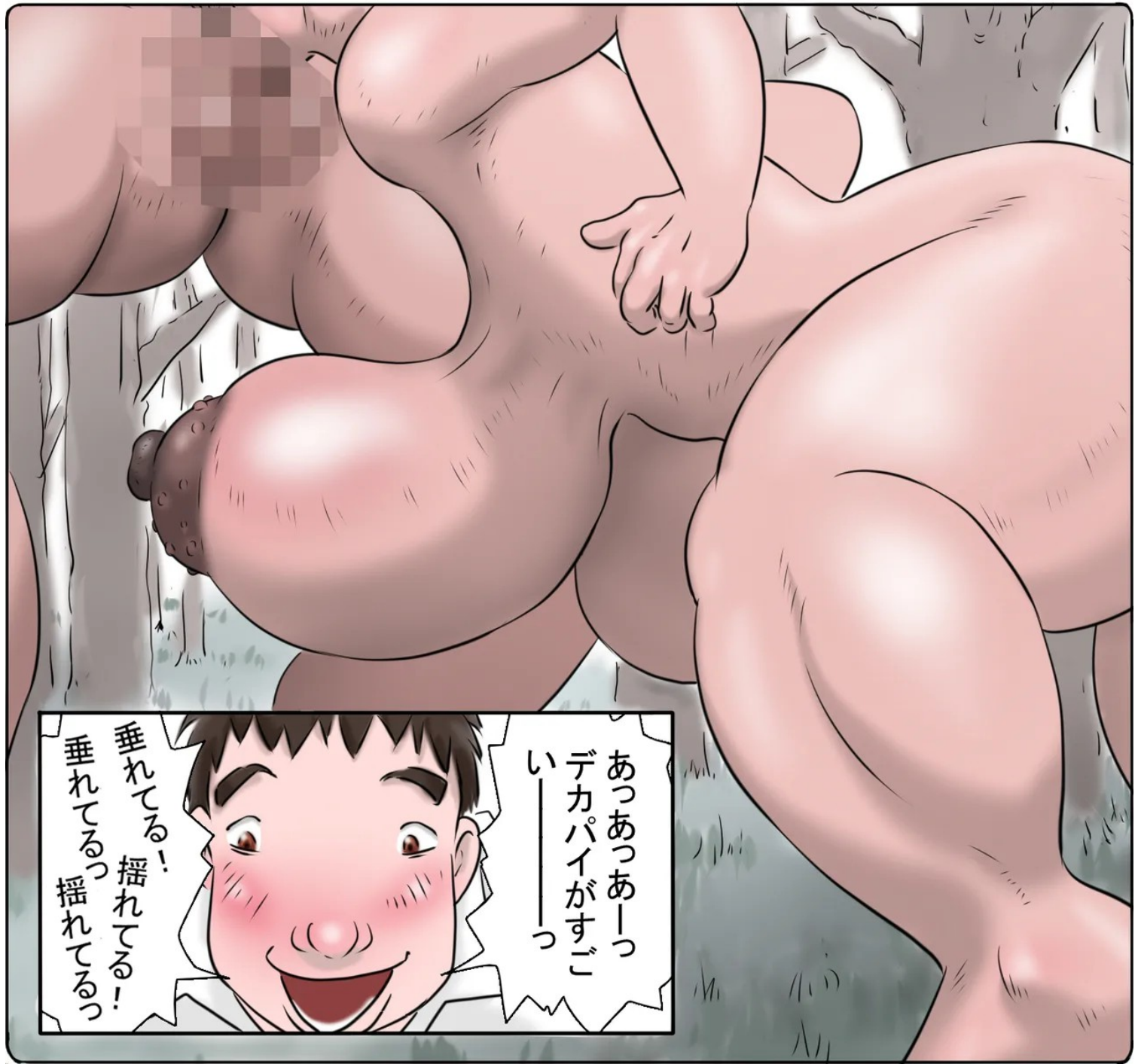
精子たまってゐる？

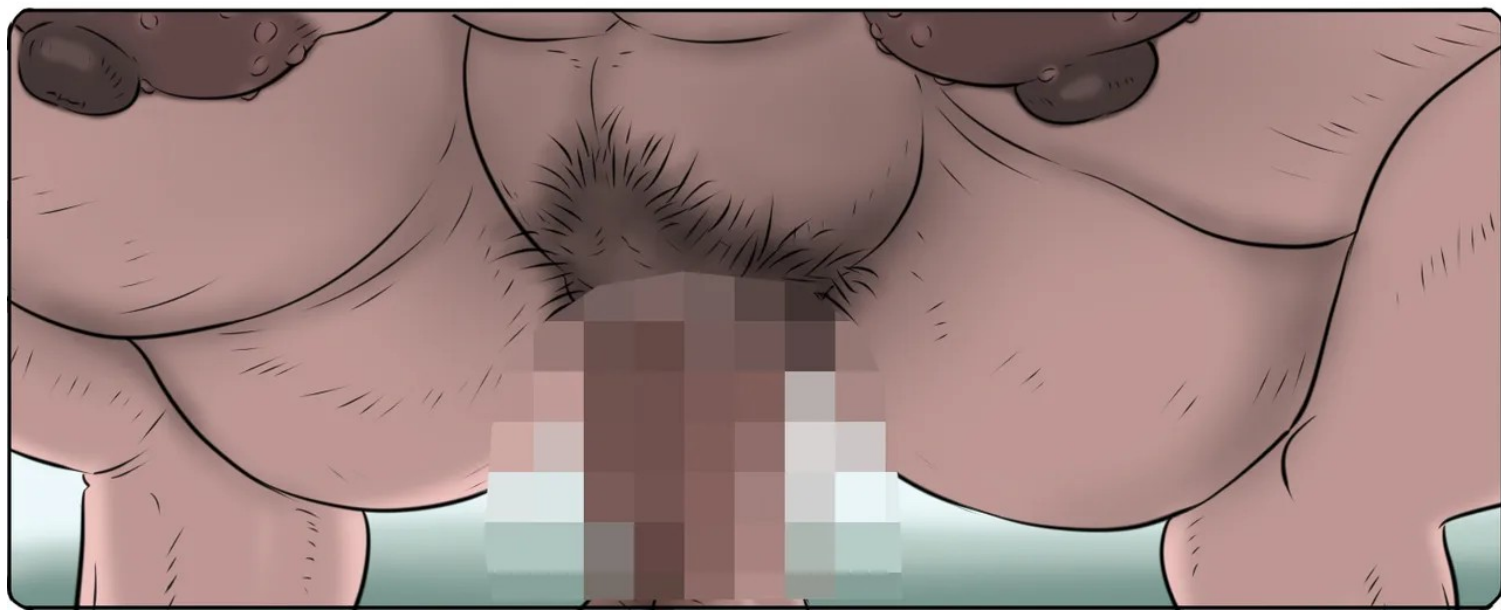
ぬ

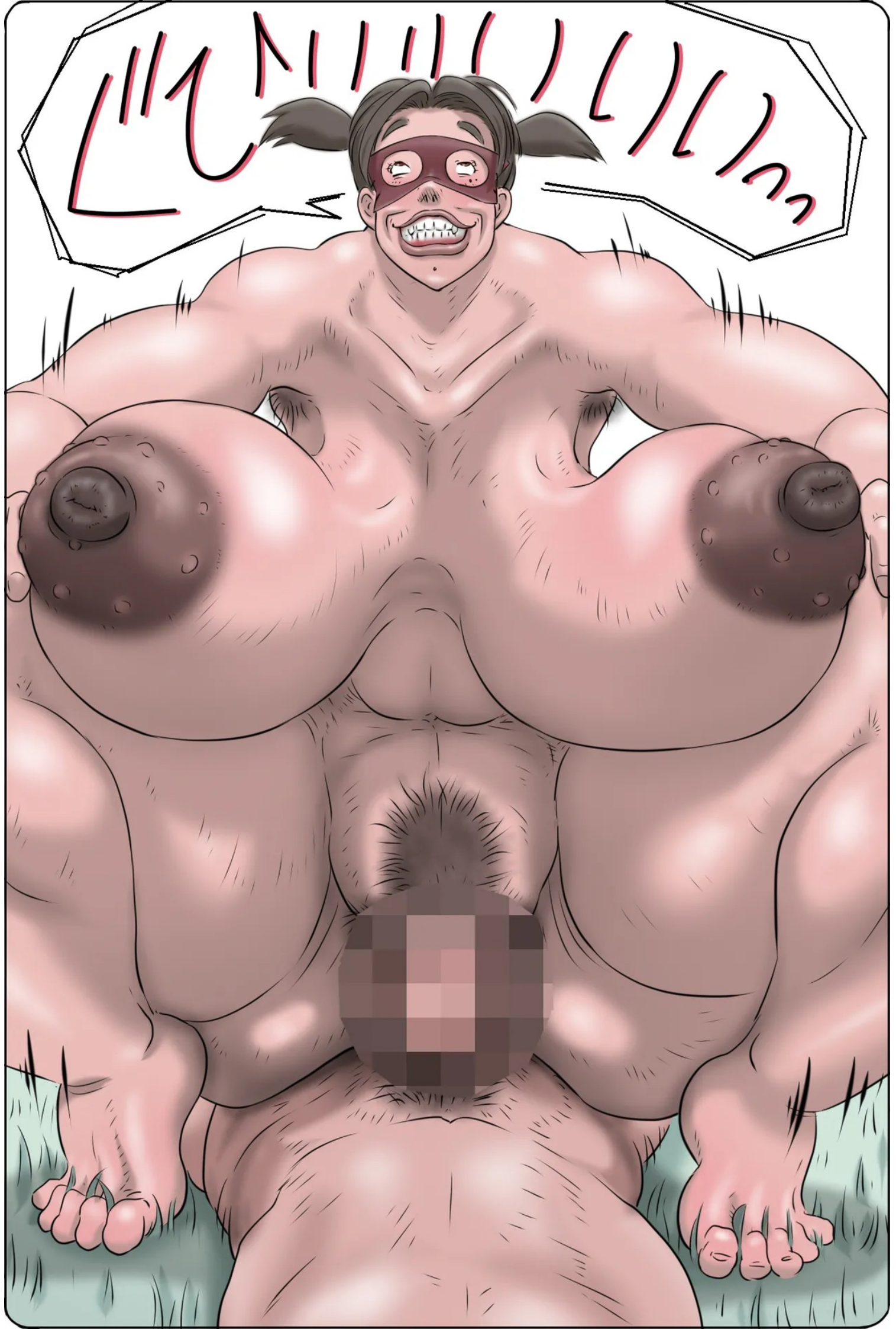
お兄さん

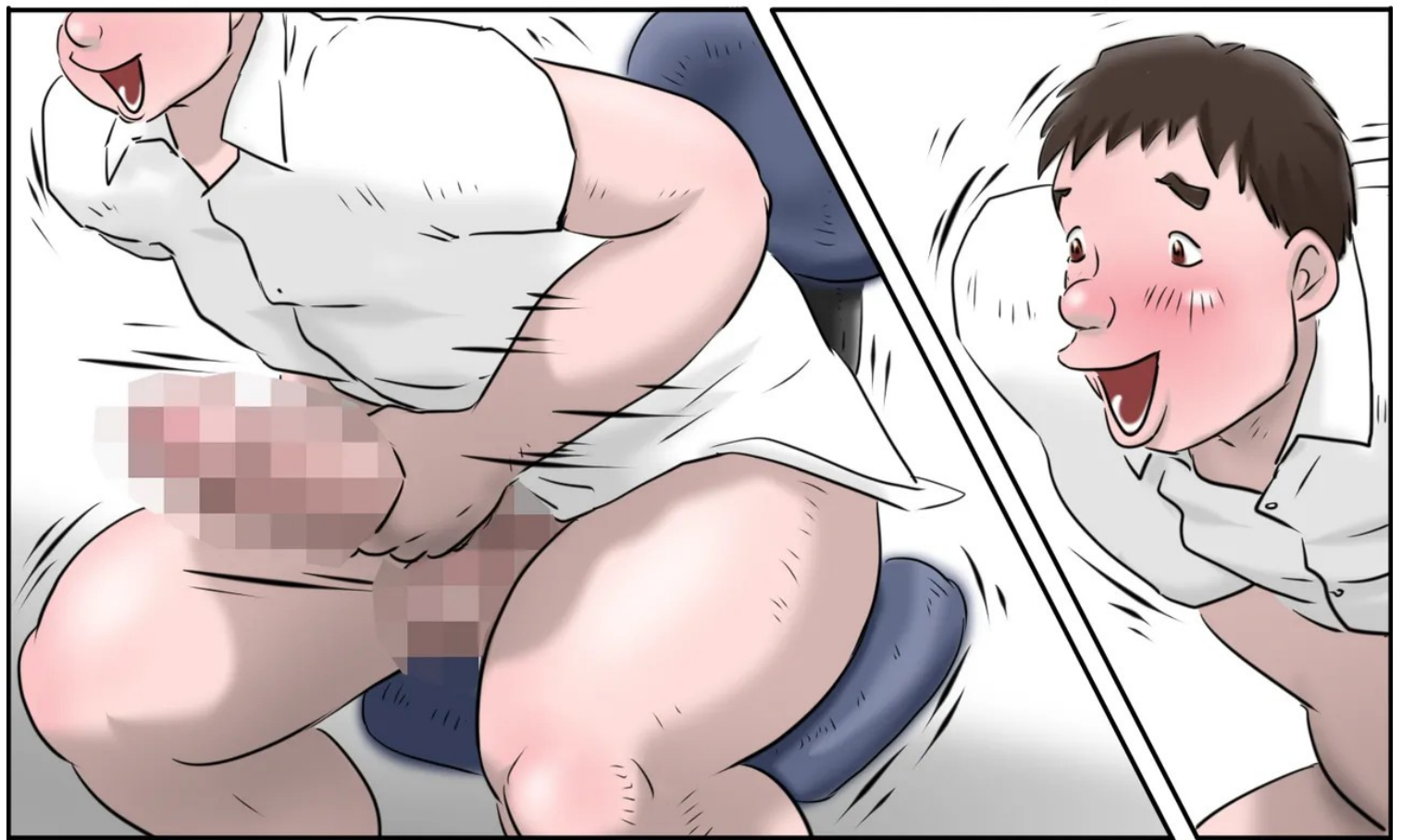
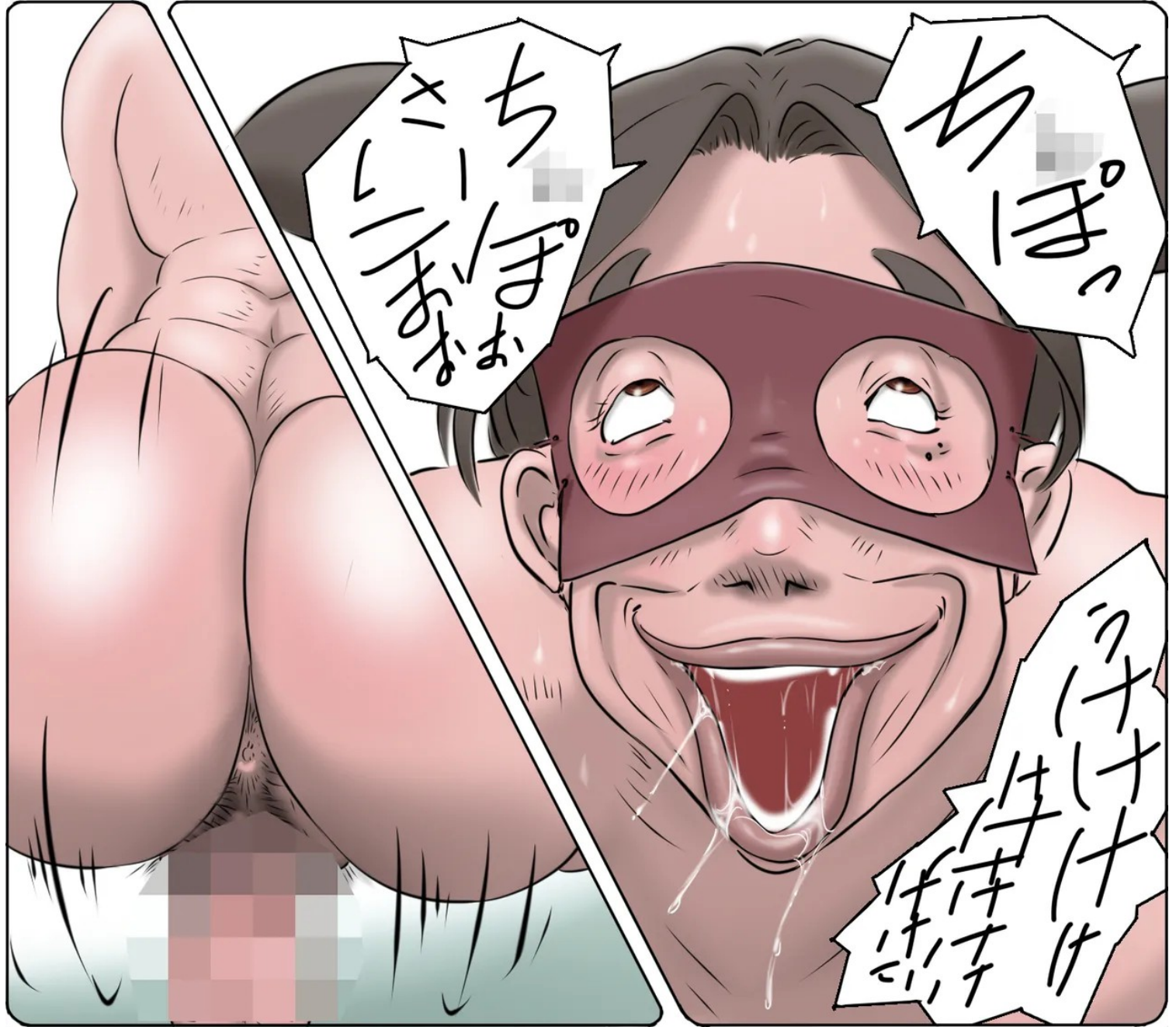
だったら

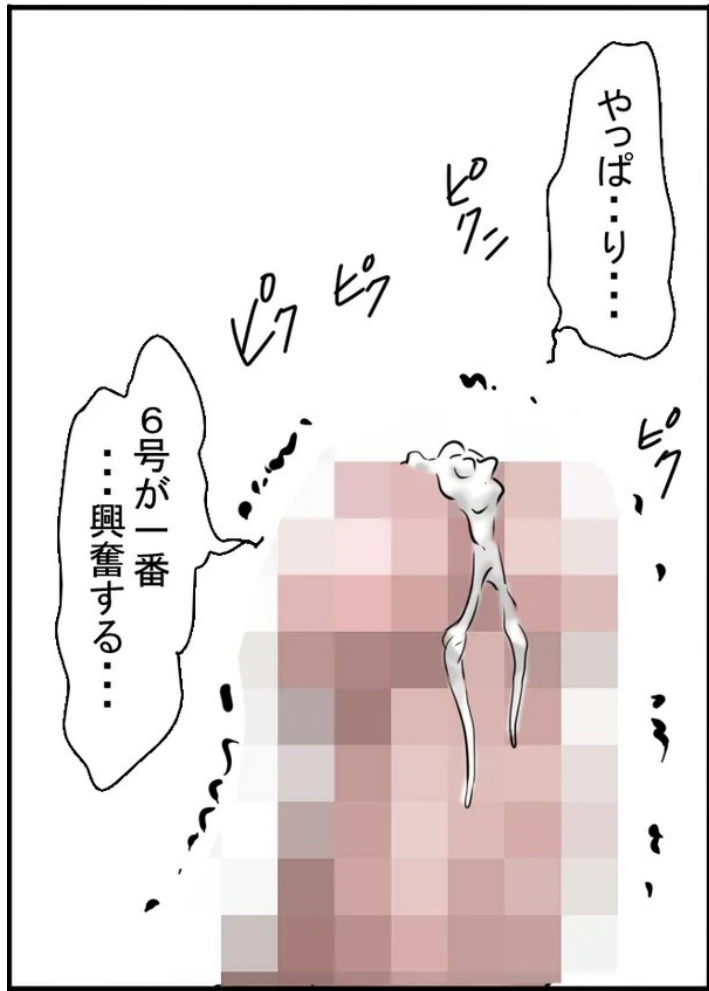
お婆さんの穴に  
ちぽぶち込んで  
精子注入して

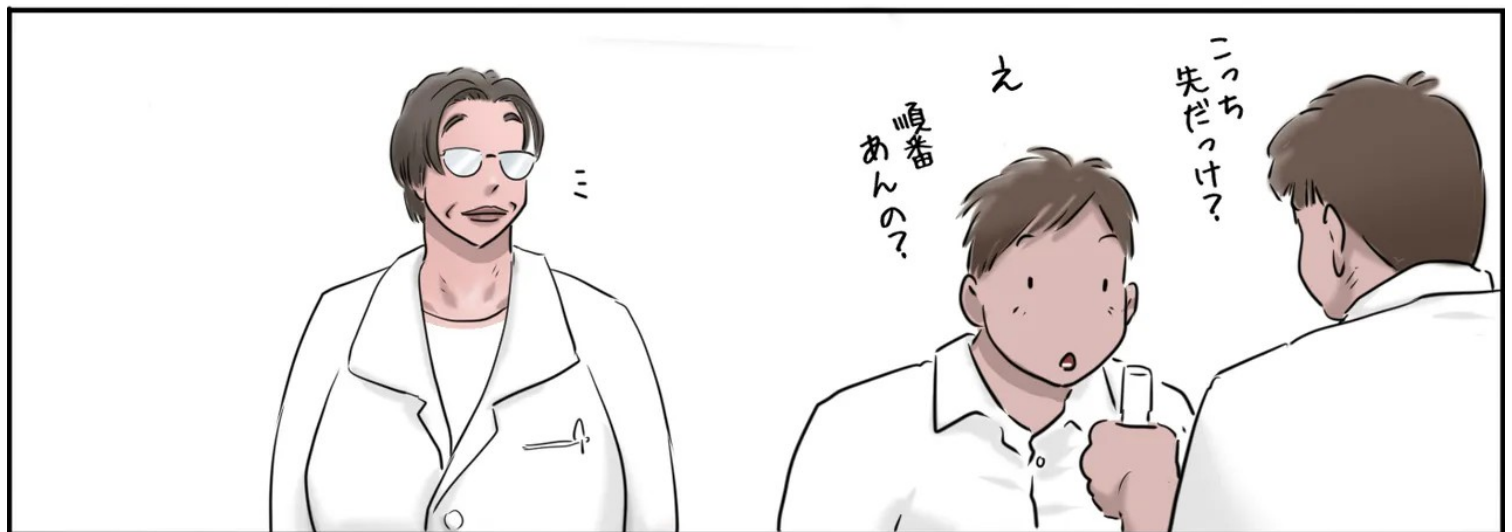
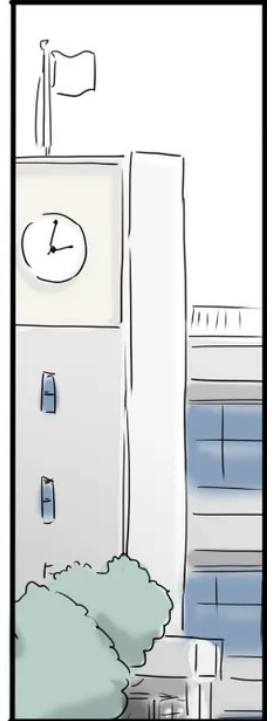
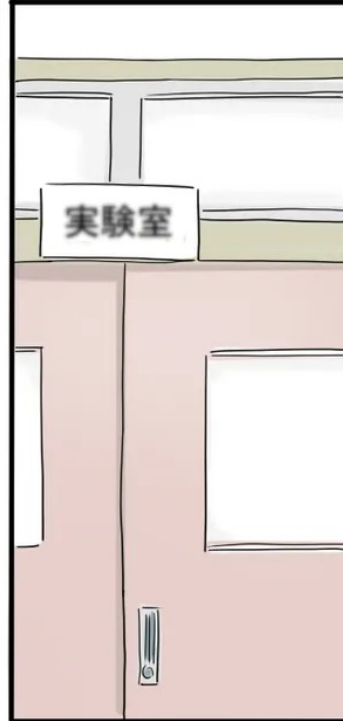
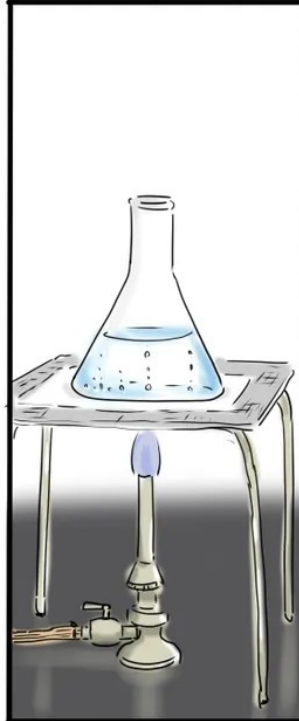


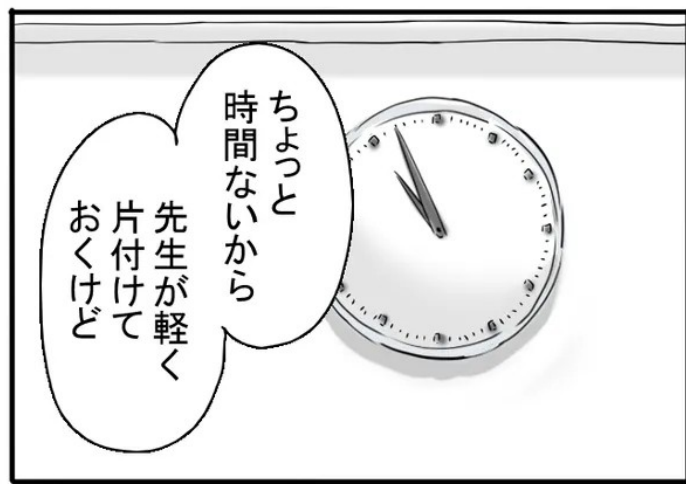
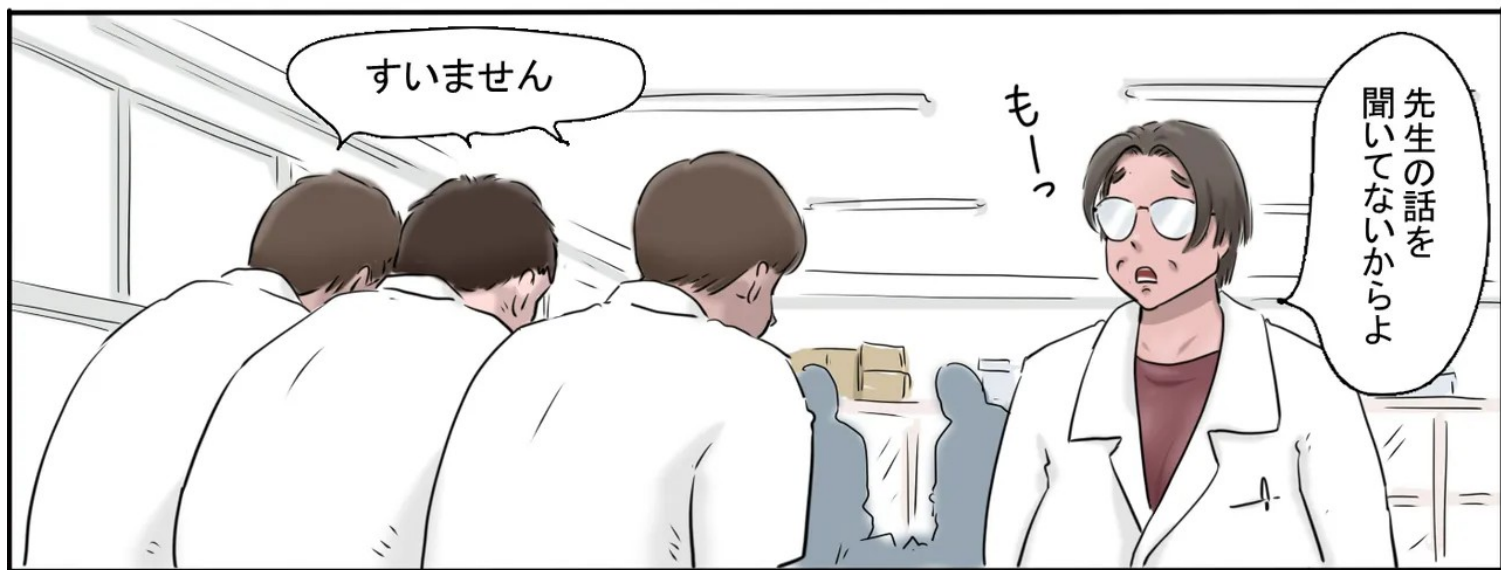
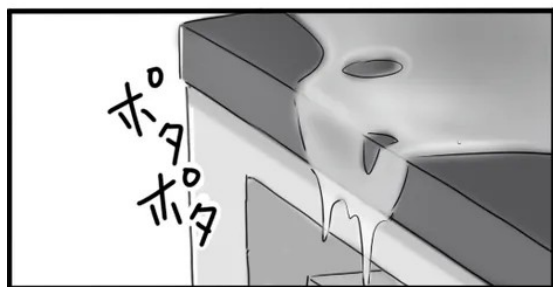




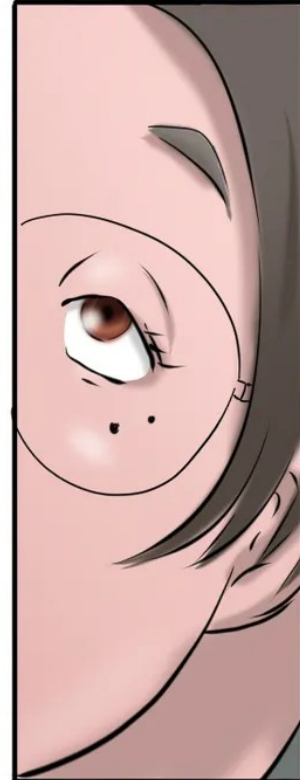




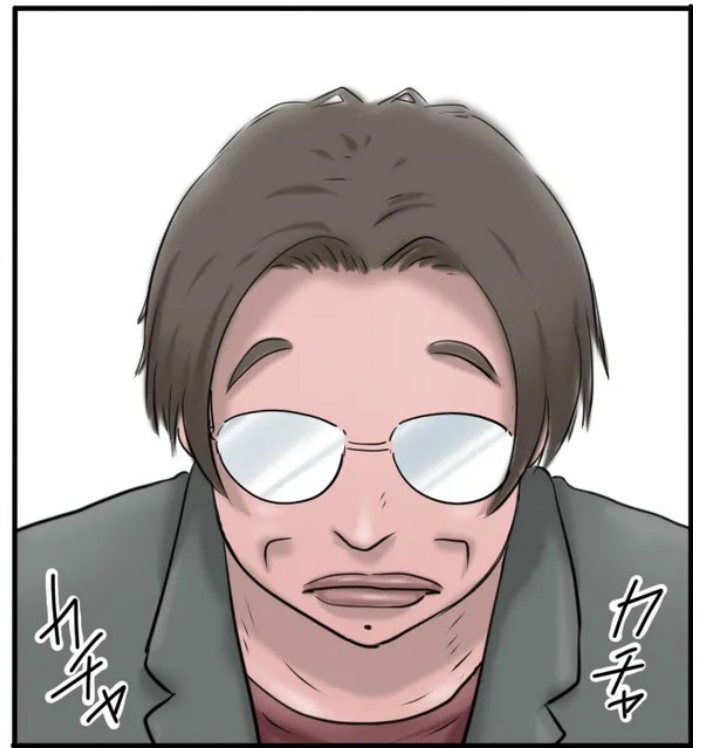


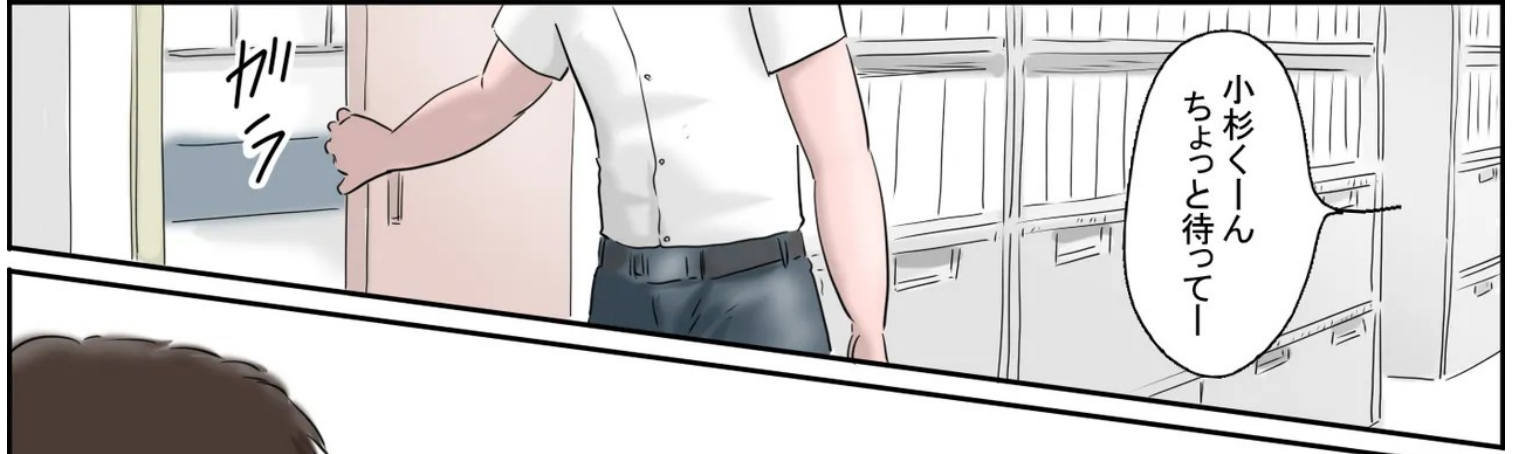


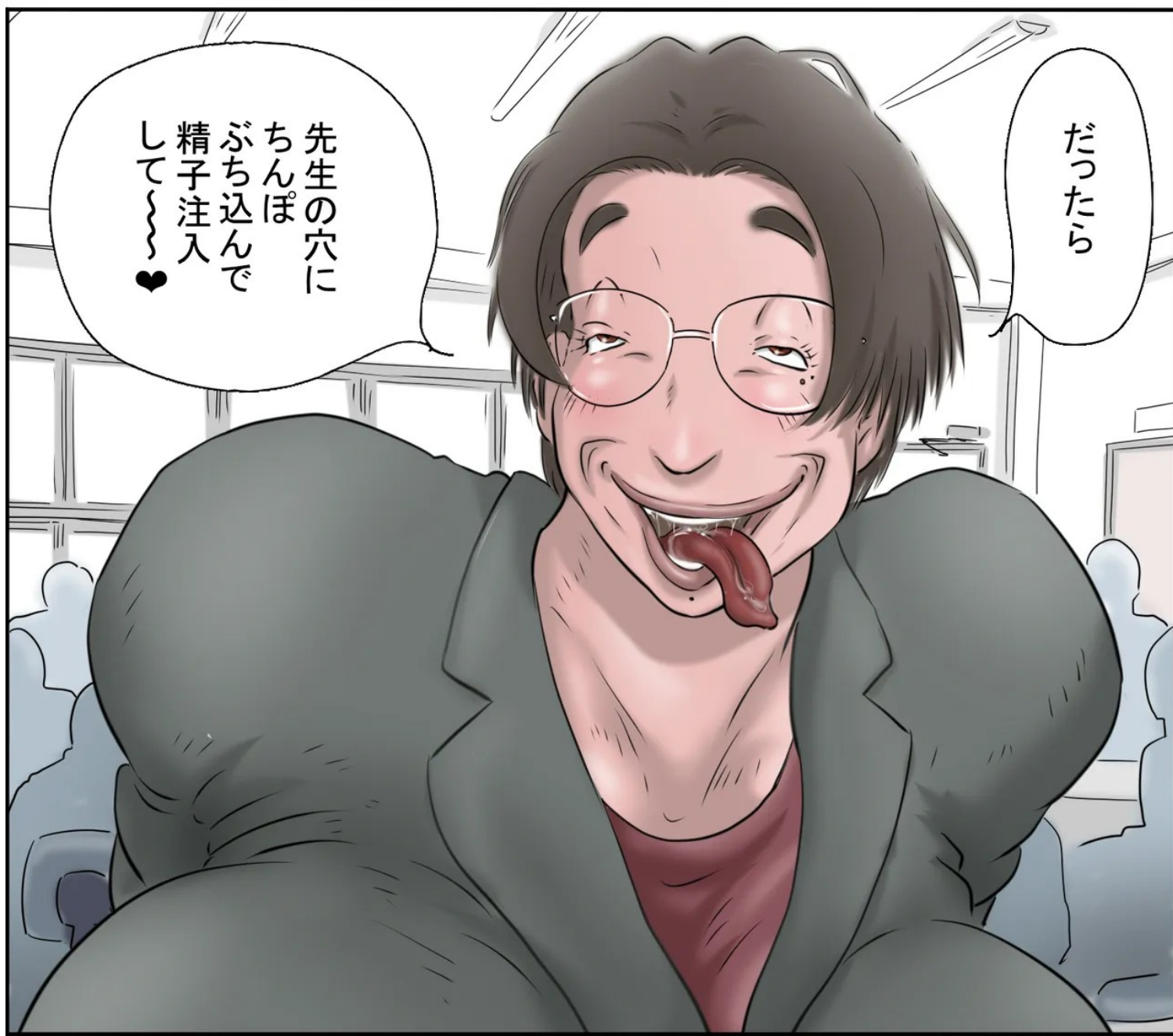
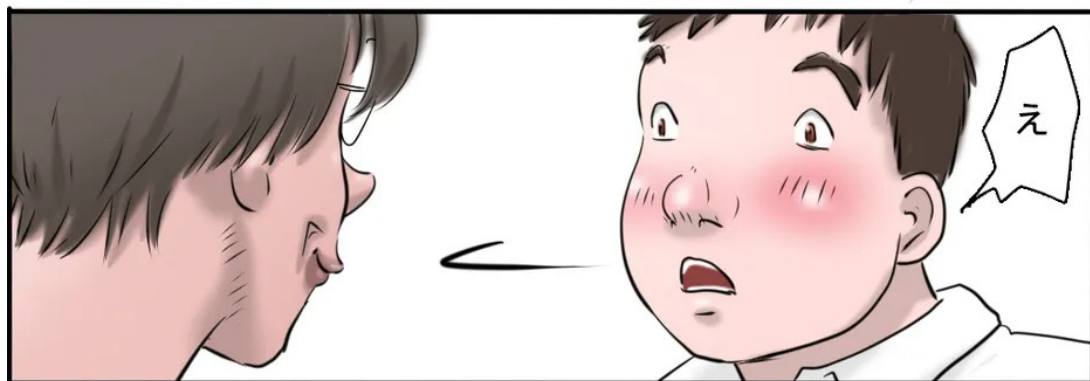


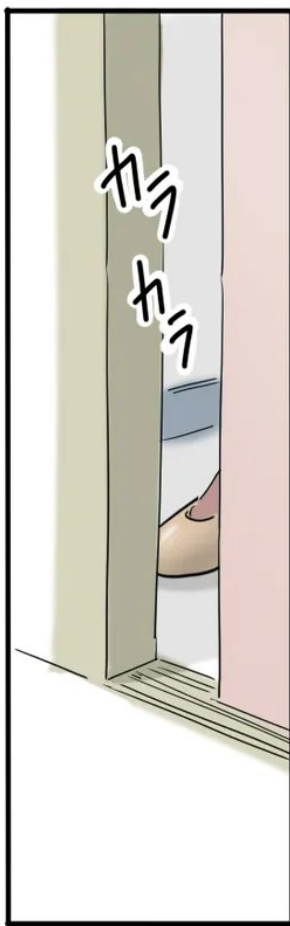
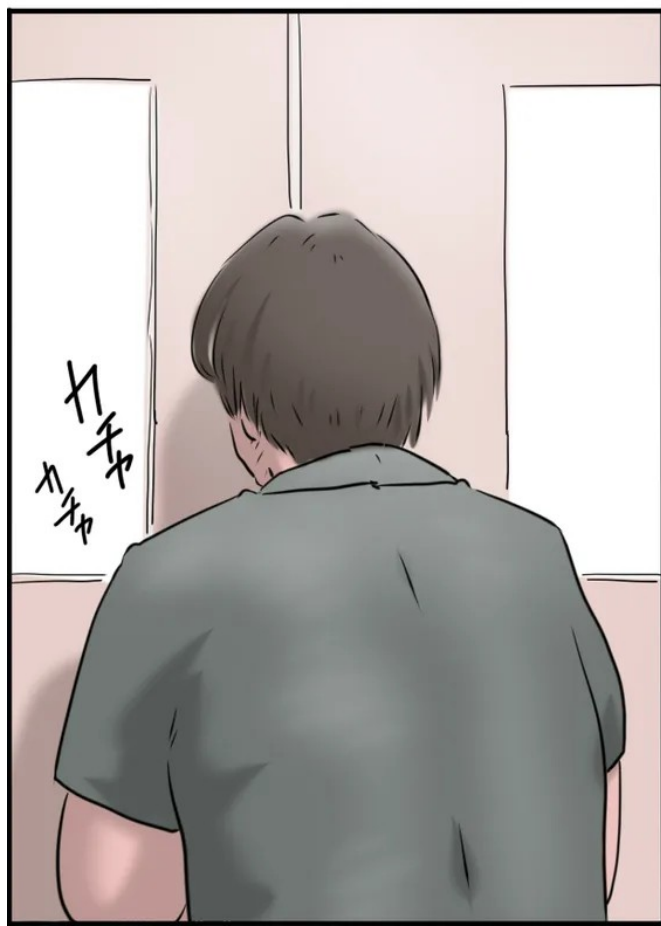
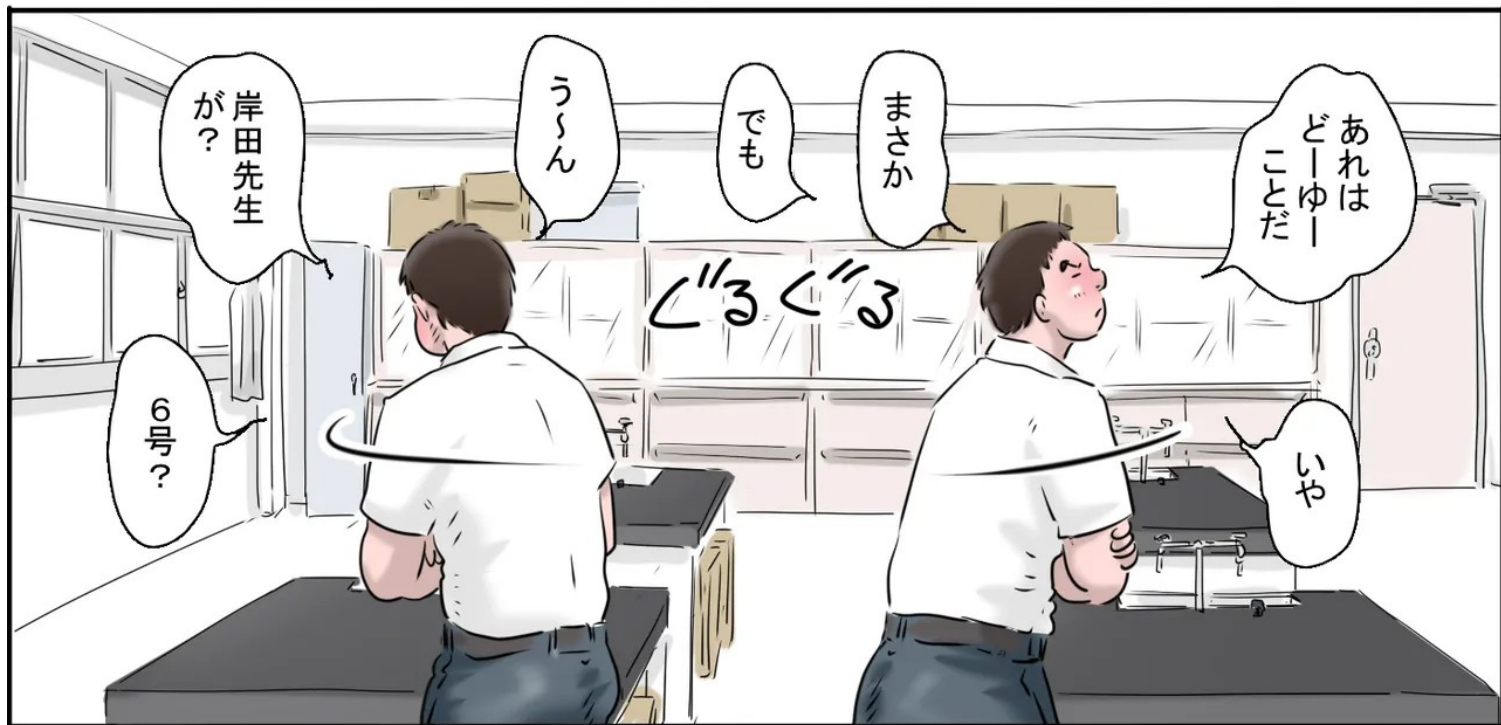


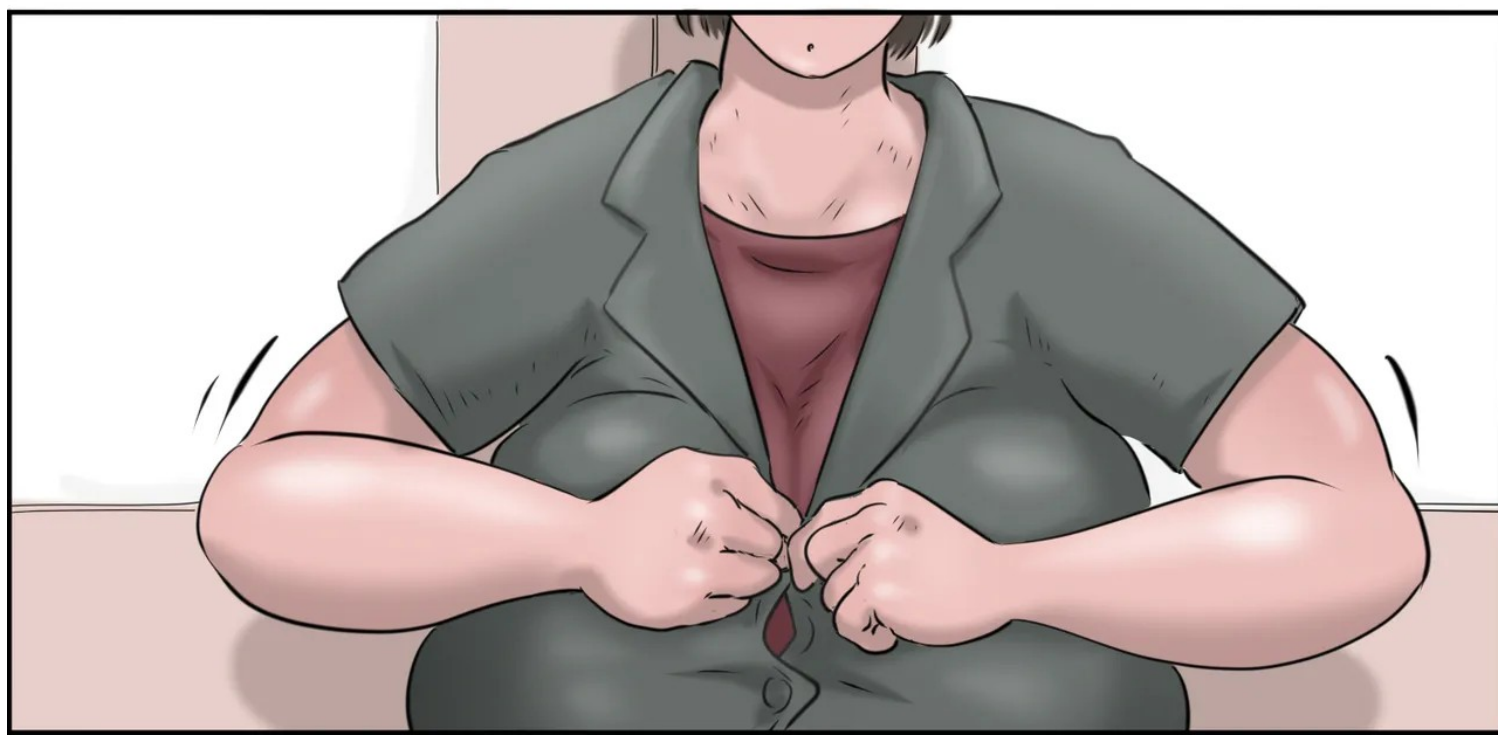
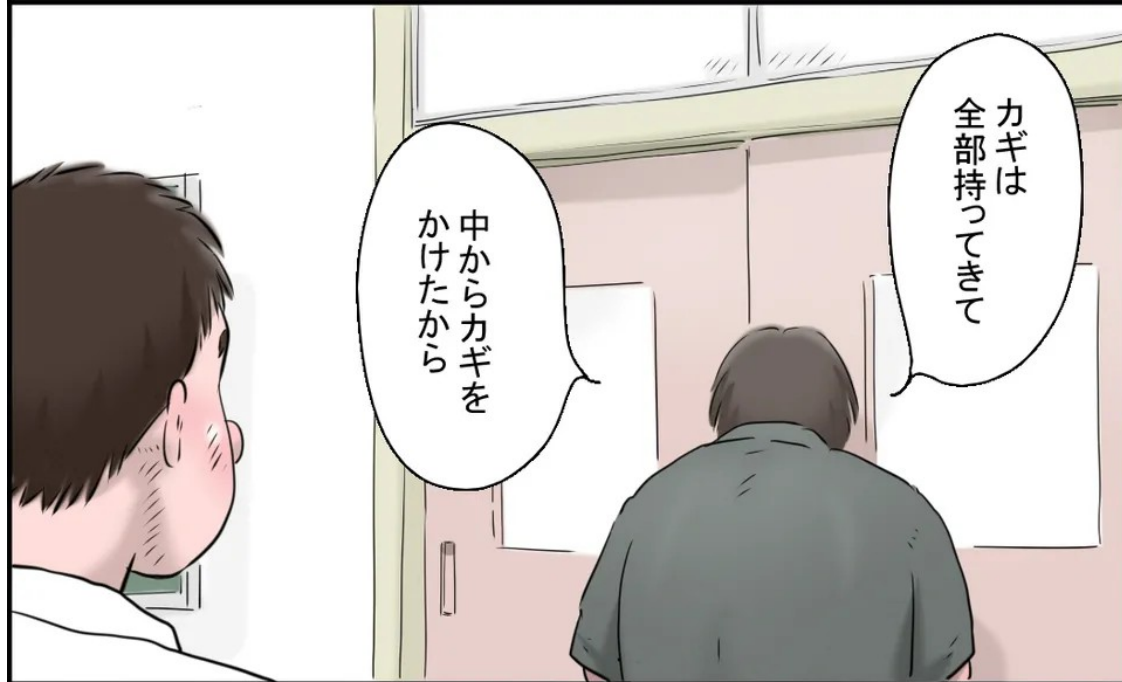


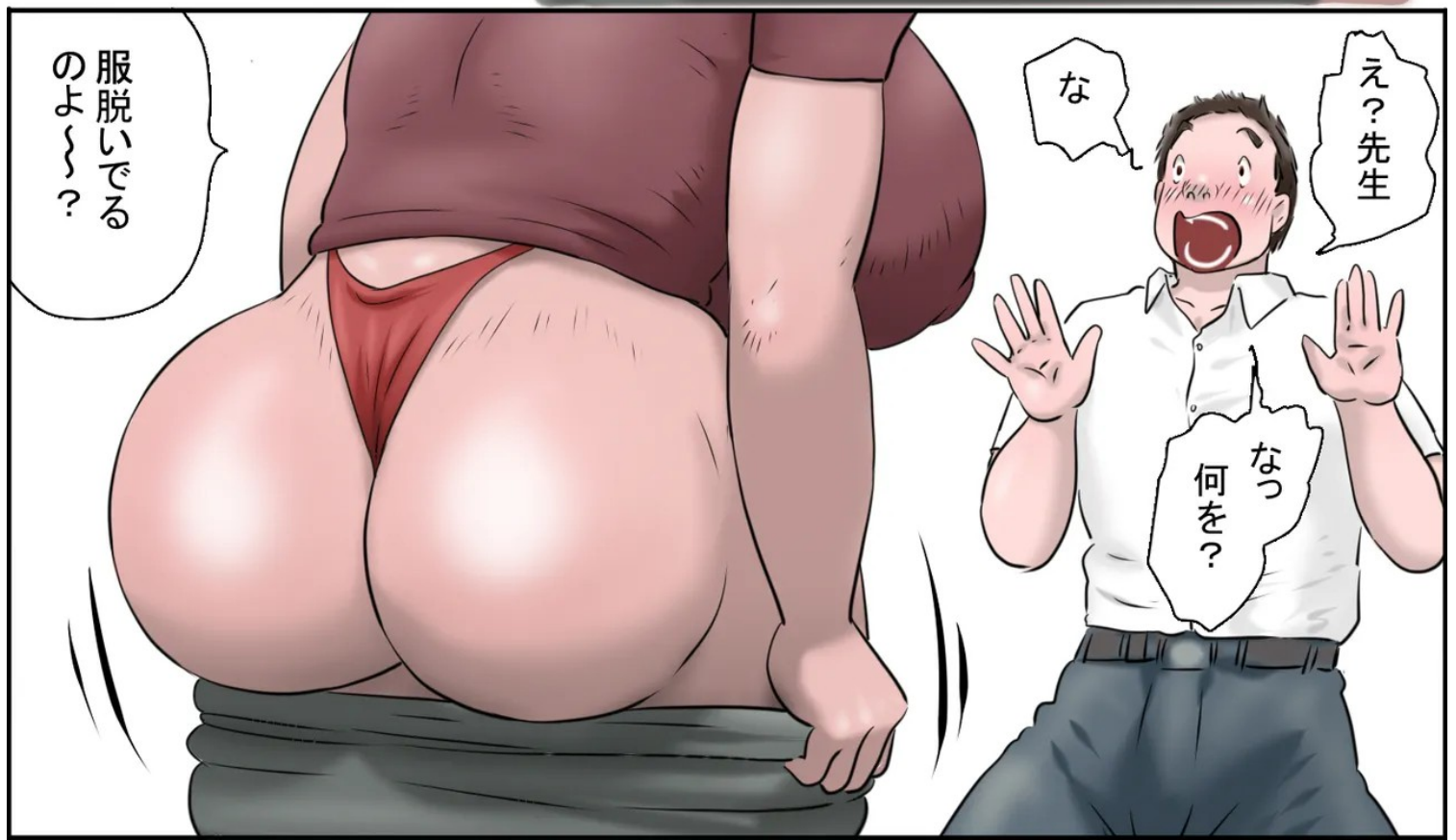
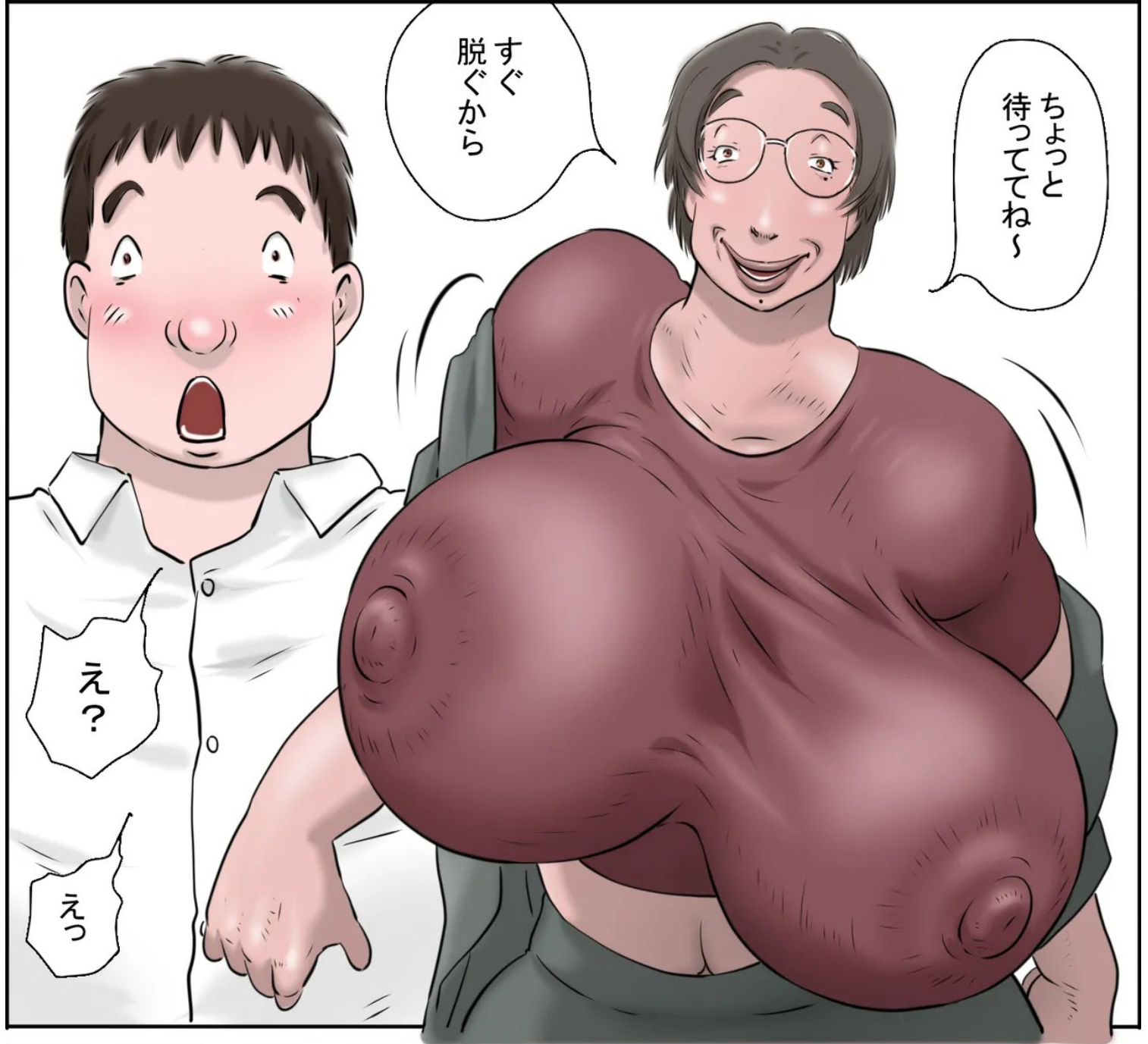


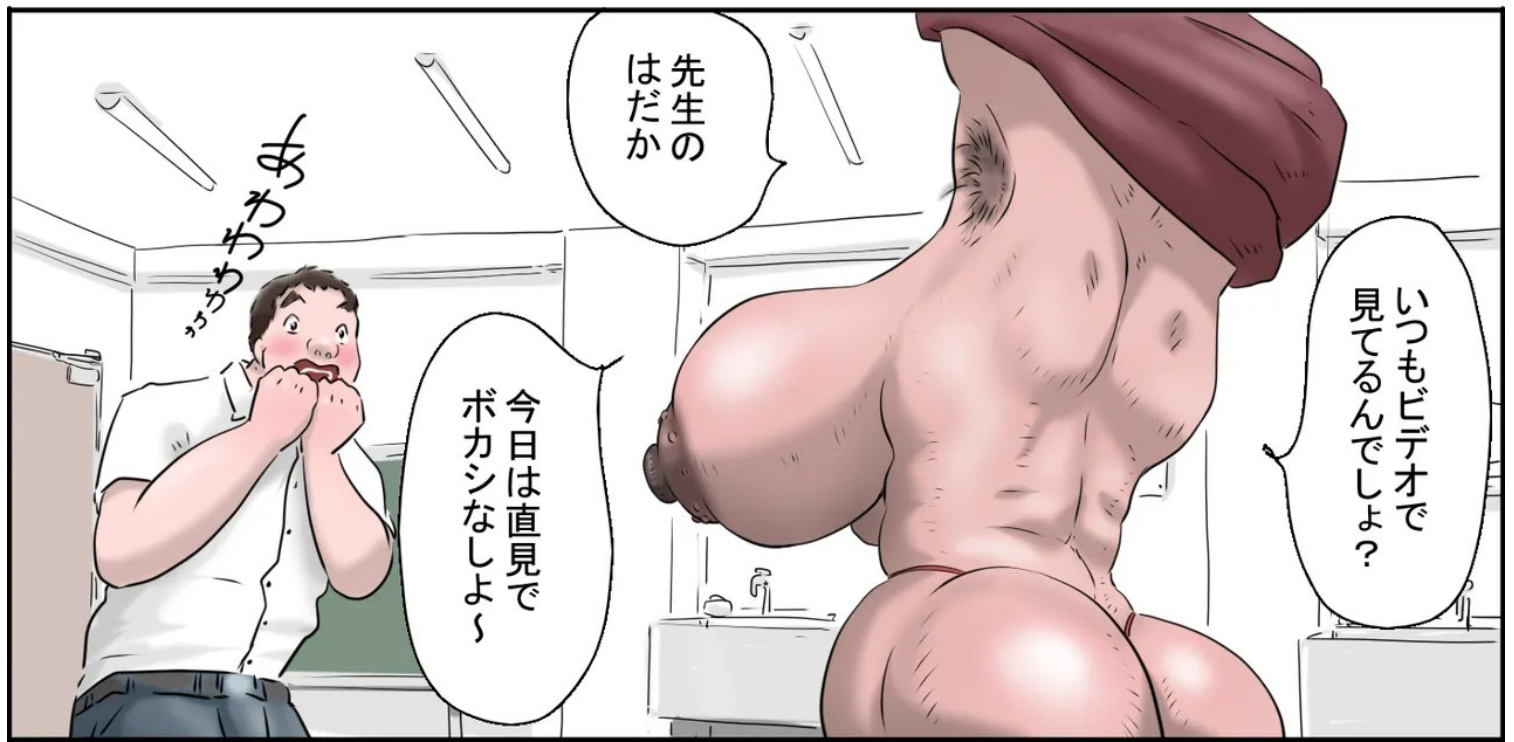


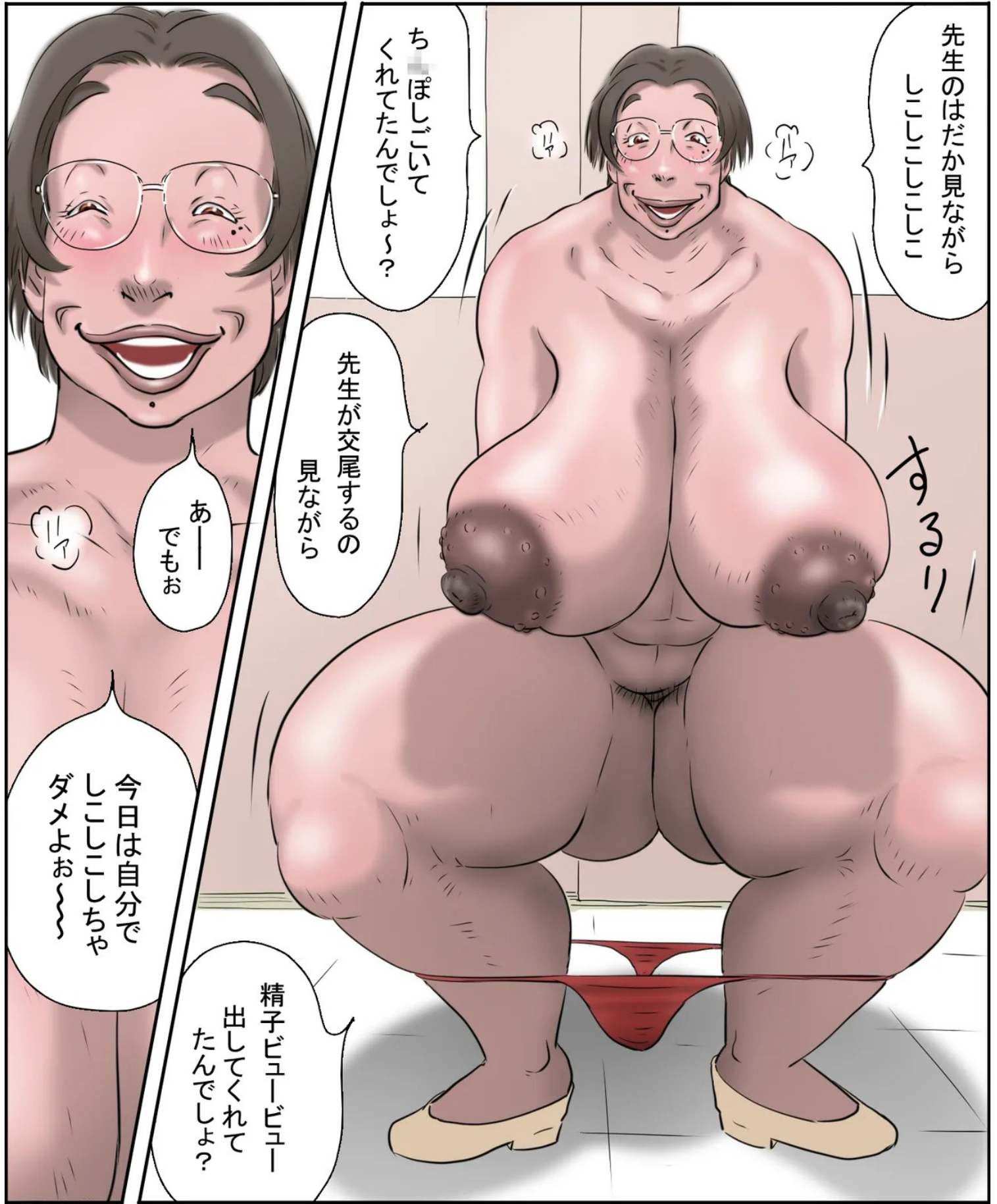
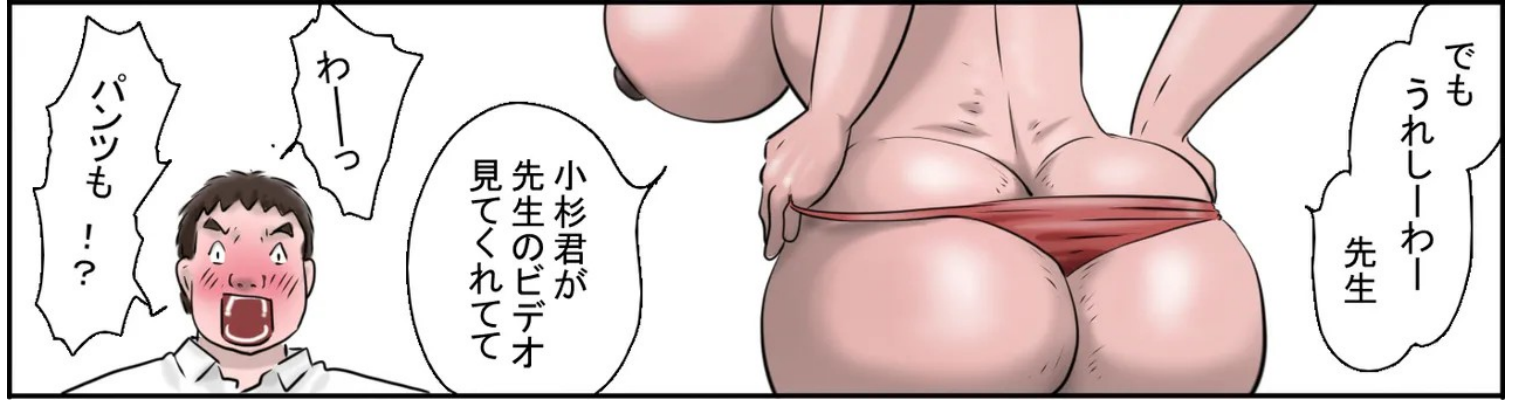












だつて  
今日は  
これから

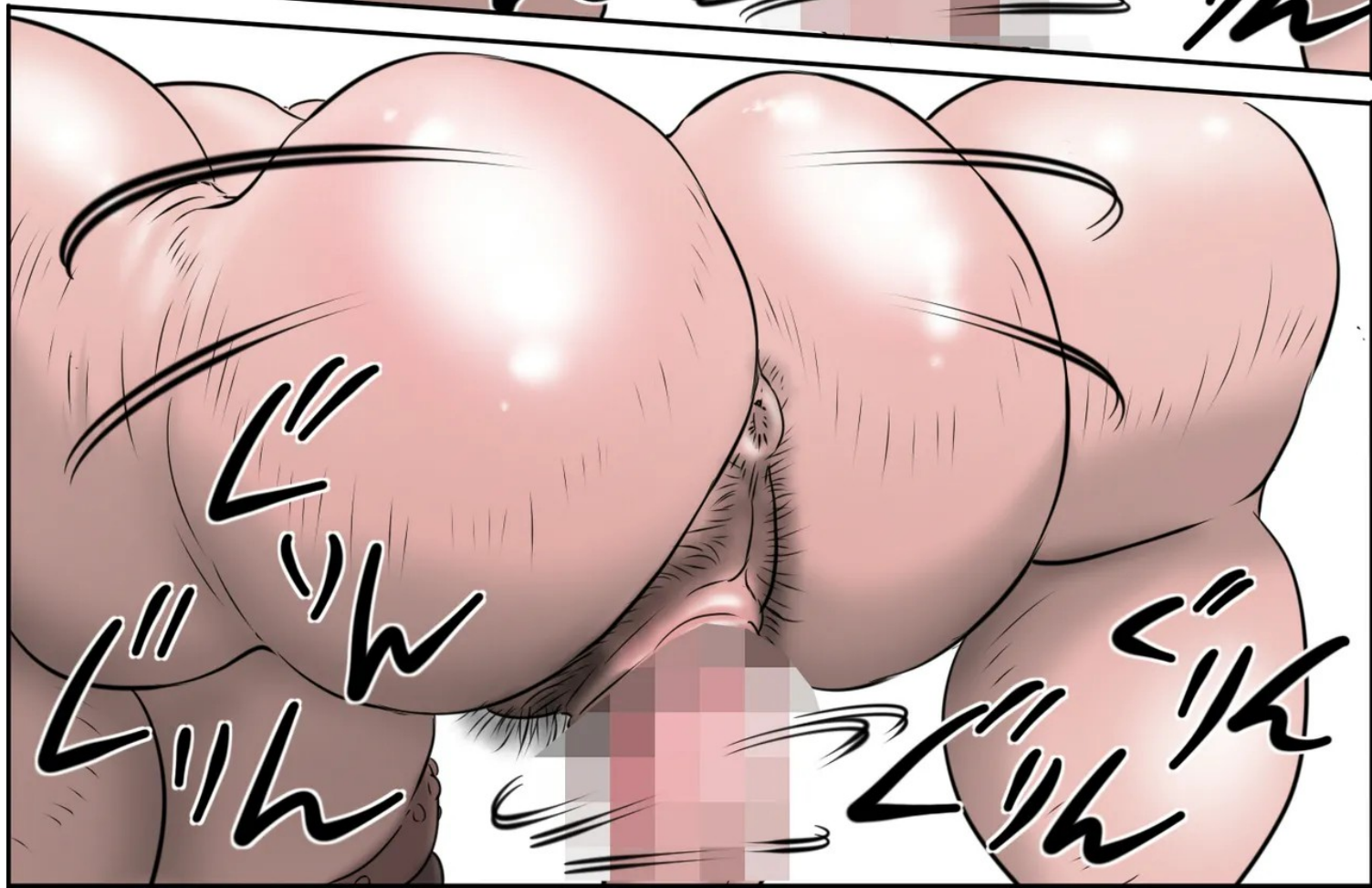
小杉君の  
おちぽは

先生の穴で

しこしこするん  
だ・か・ら

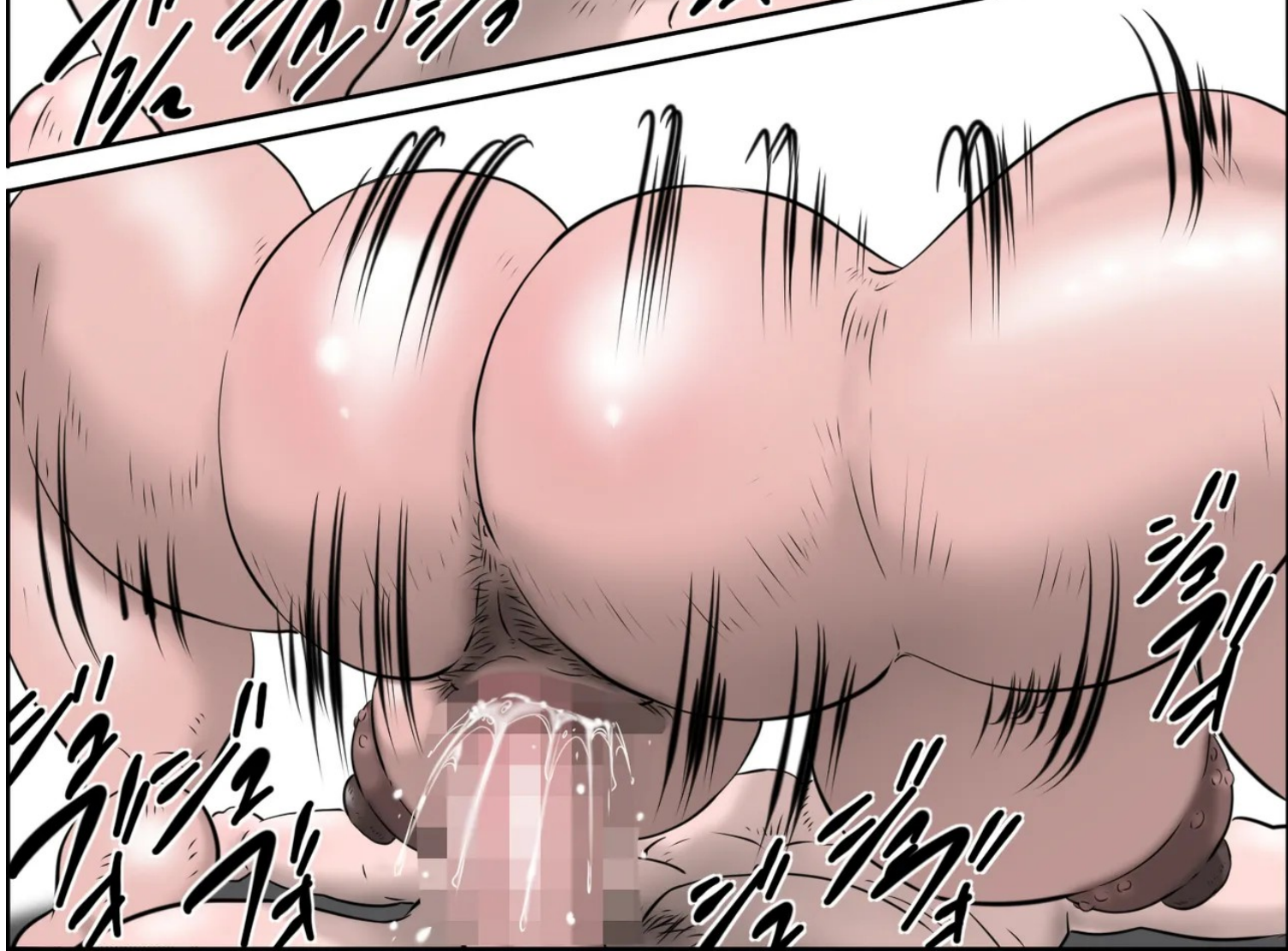
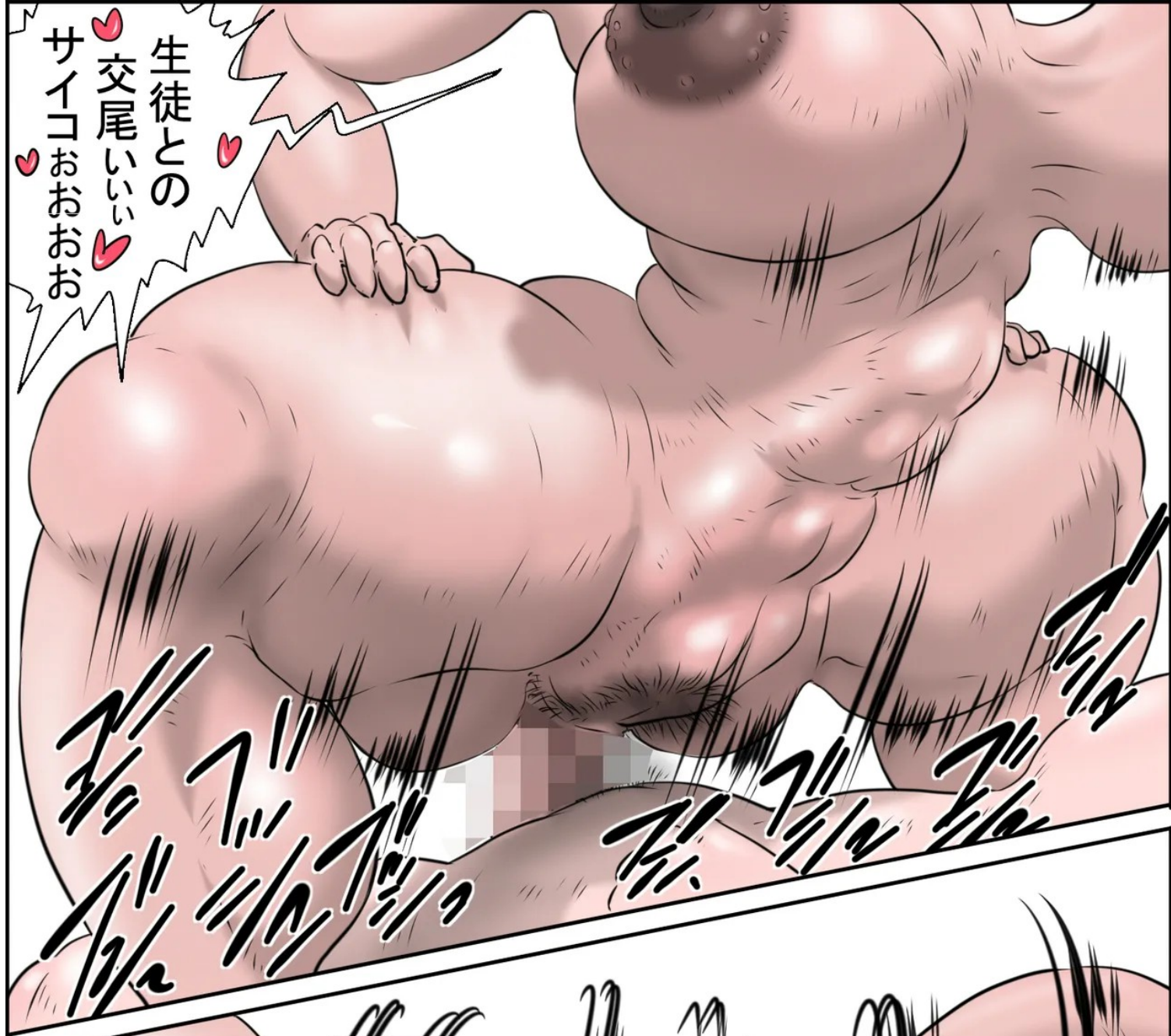




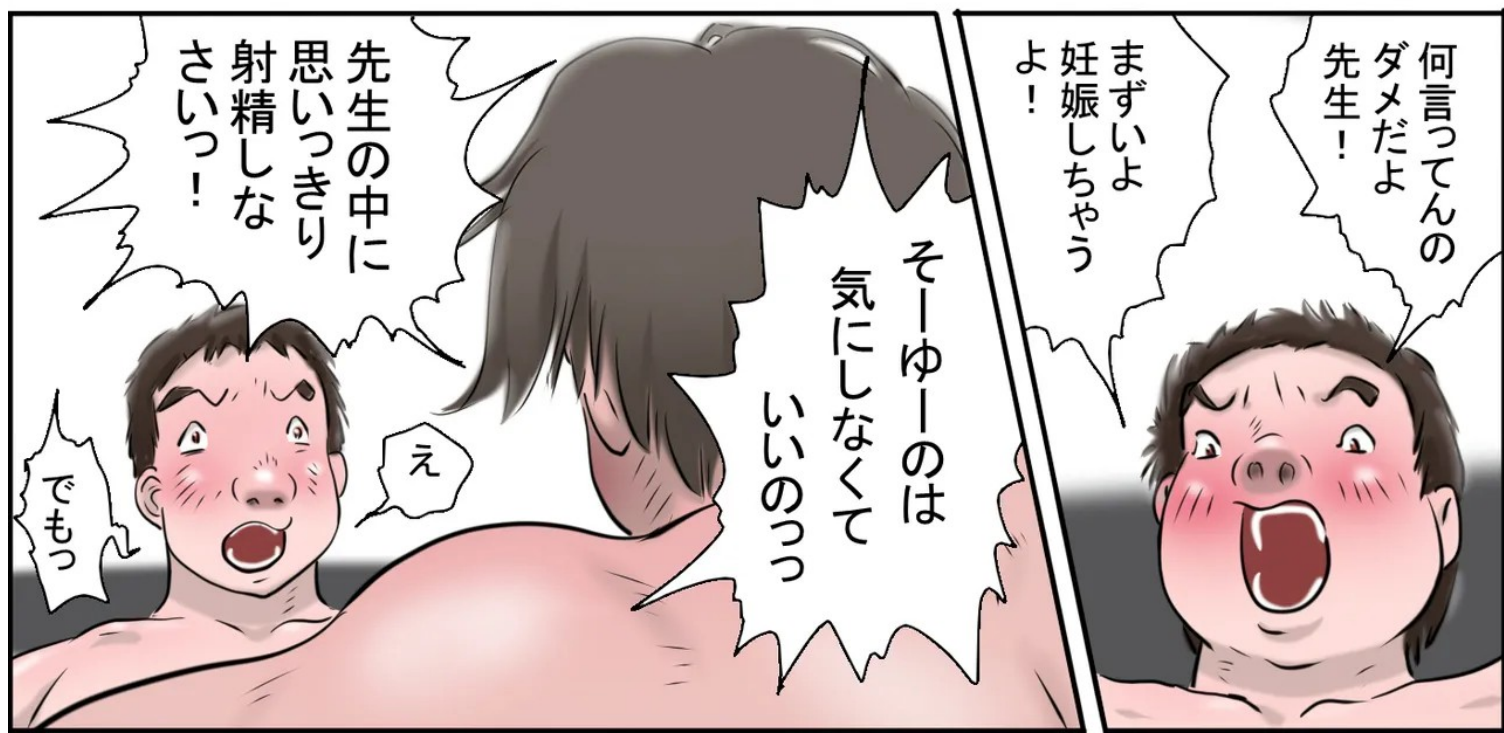




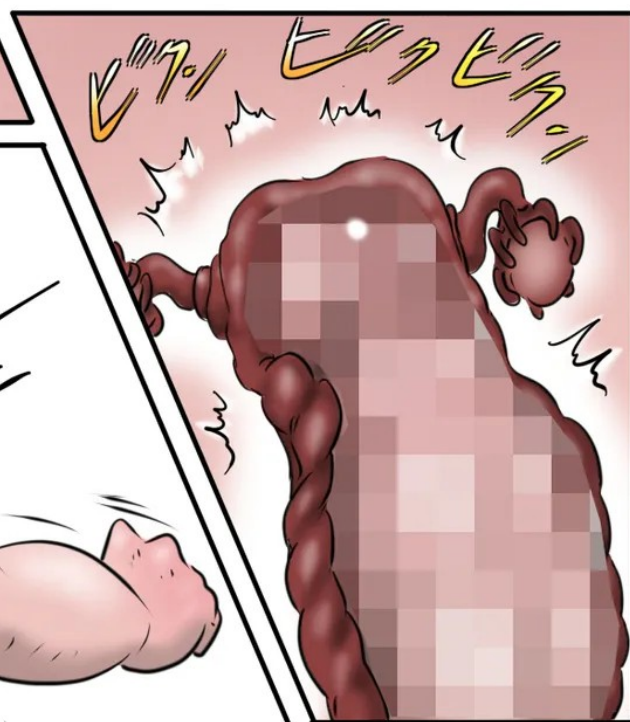
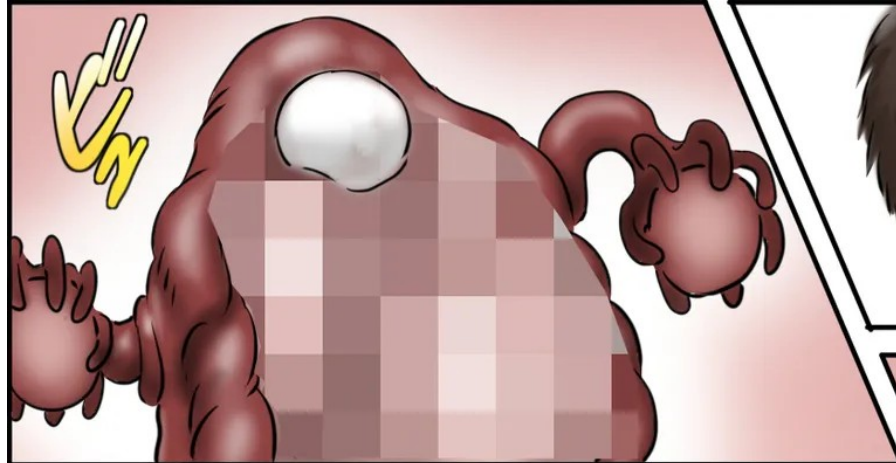


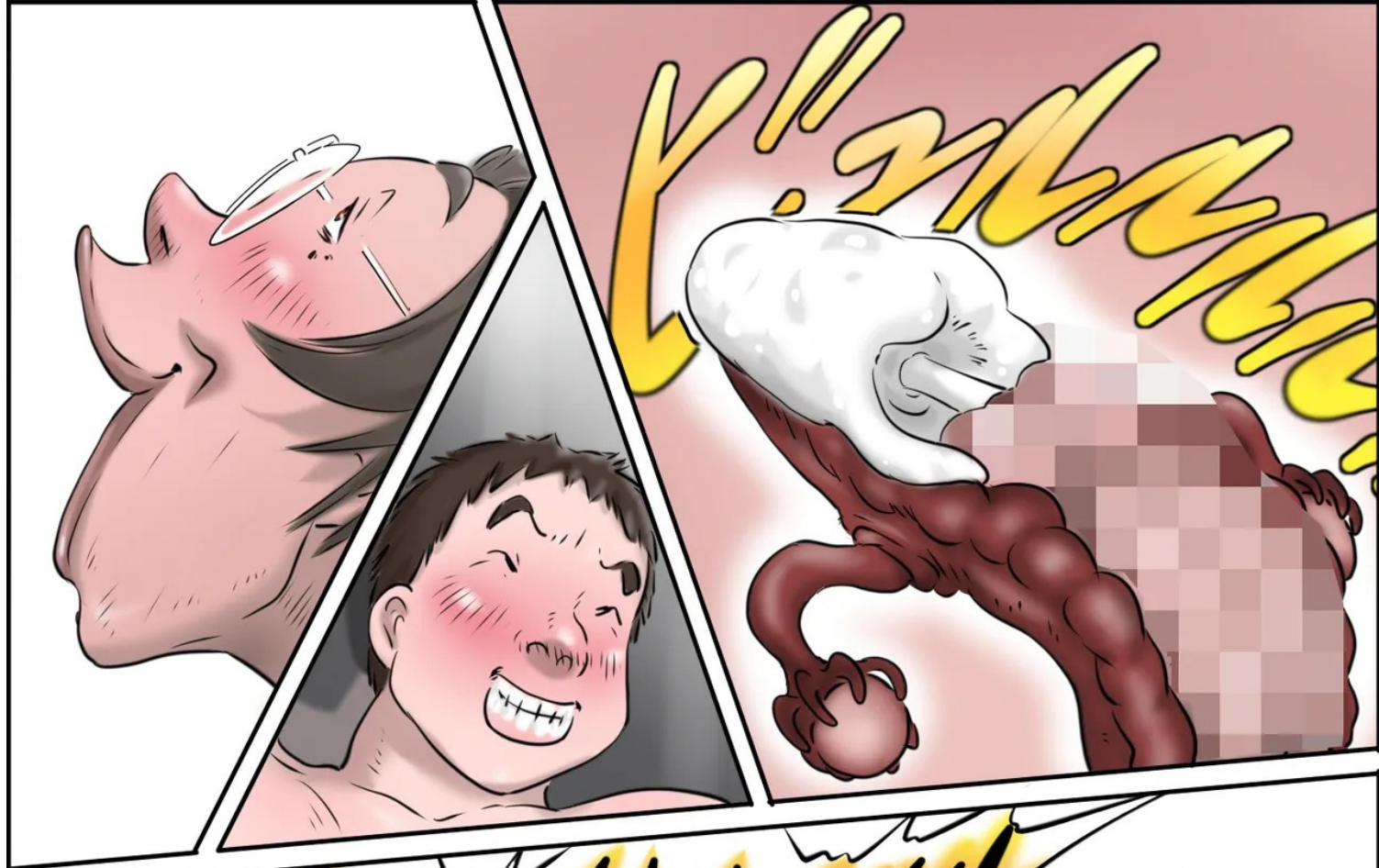








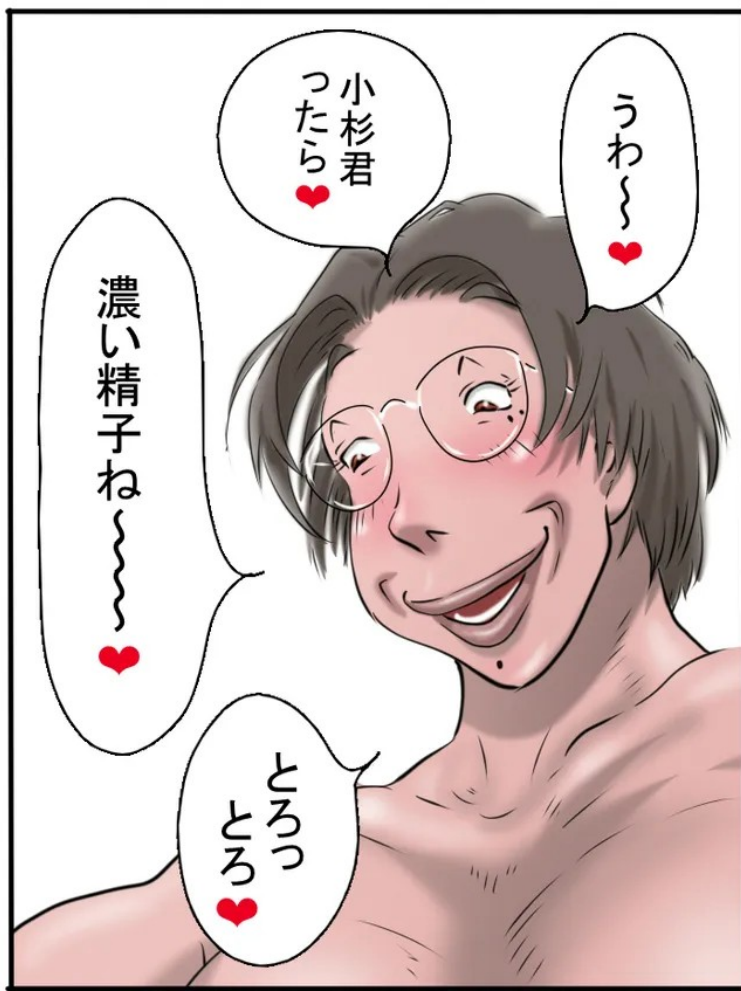


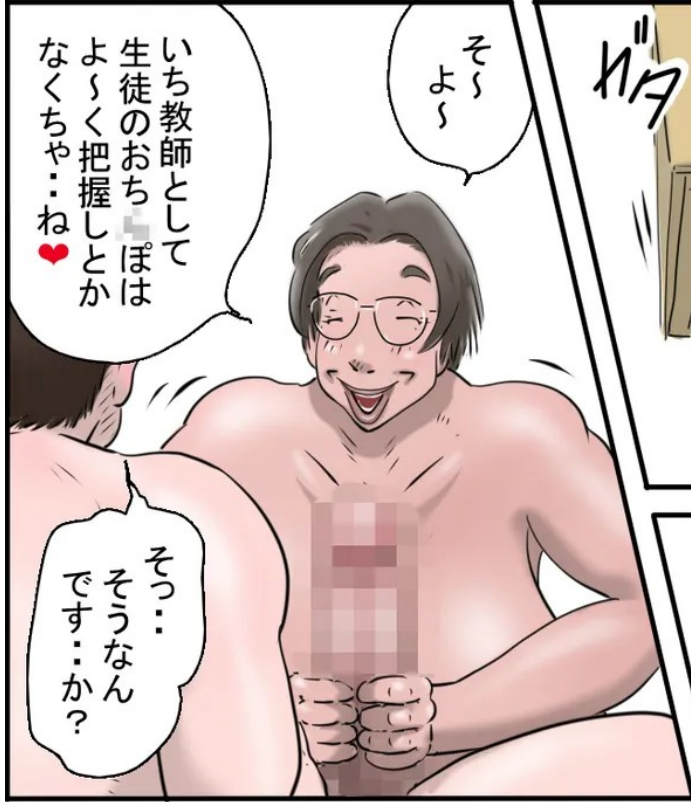












小杉君の  
ちぽ  
おつきくて  
おいしー  
わー❤

すてきよお

れろ  
れろ  
れろ  
れろ

あらまあ

精子まだ出て  
くるじゃないっ❤

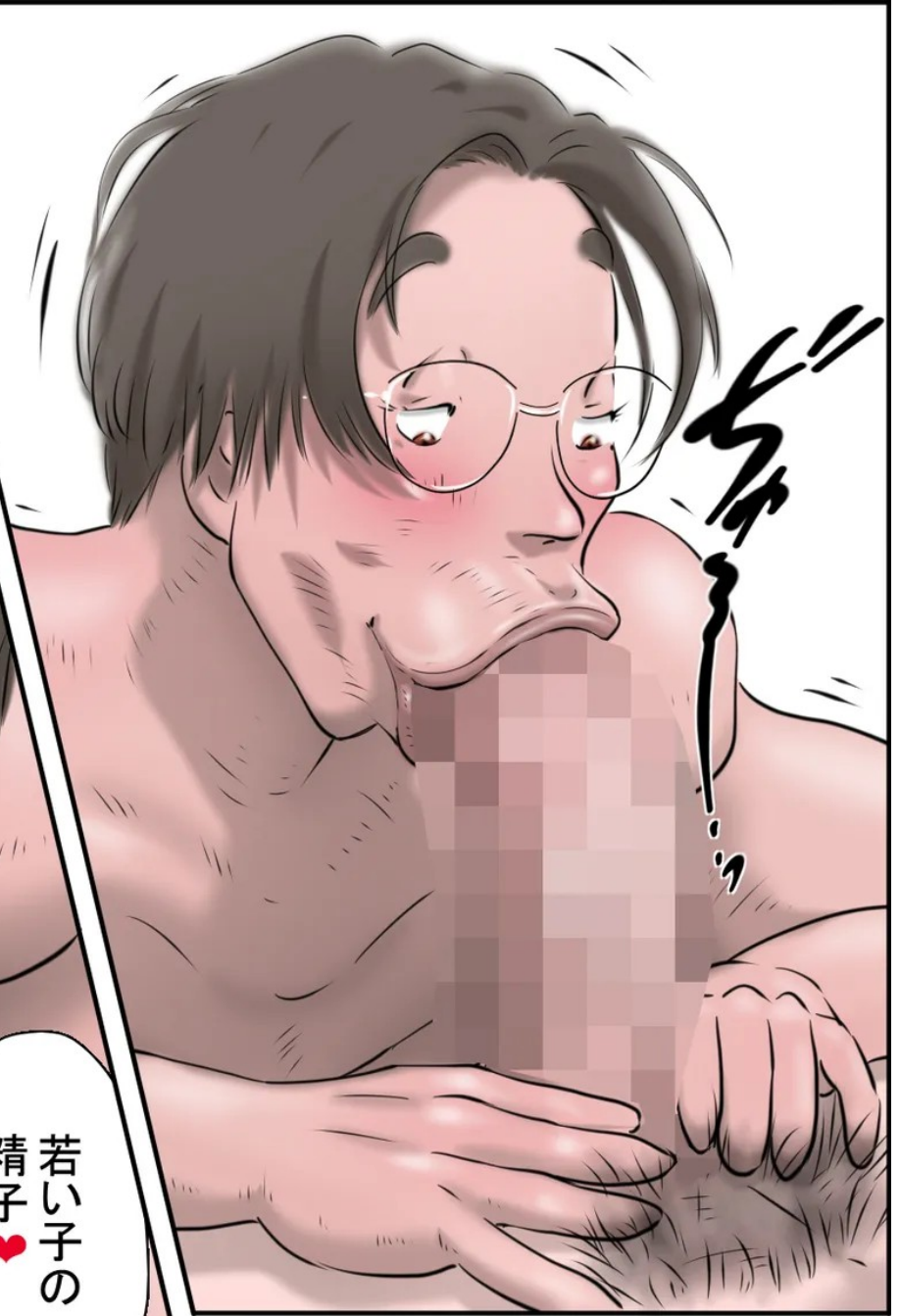
尿道に残ってる  
精子かしらっ❤

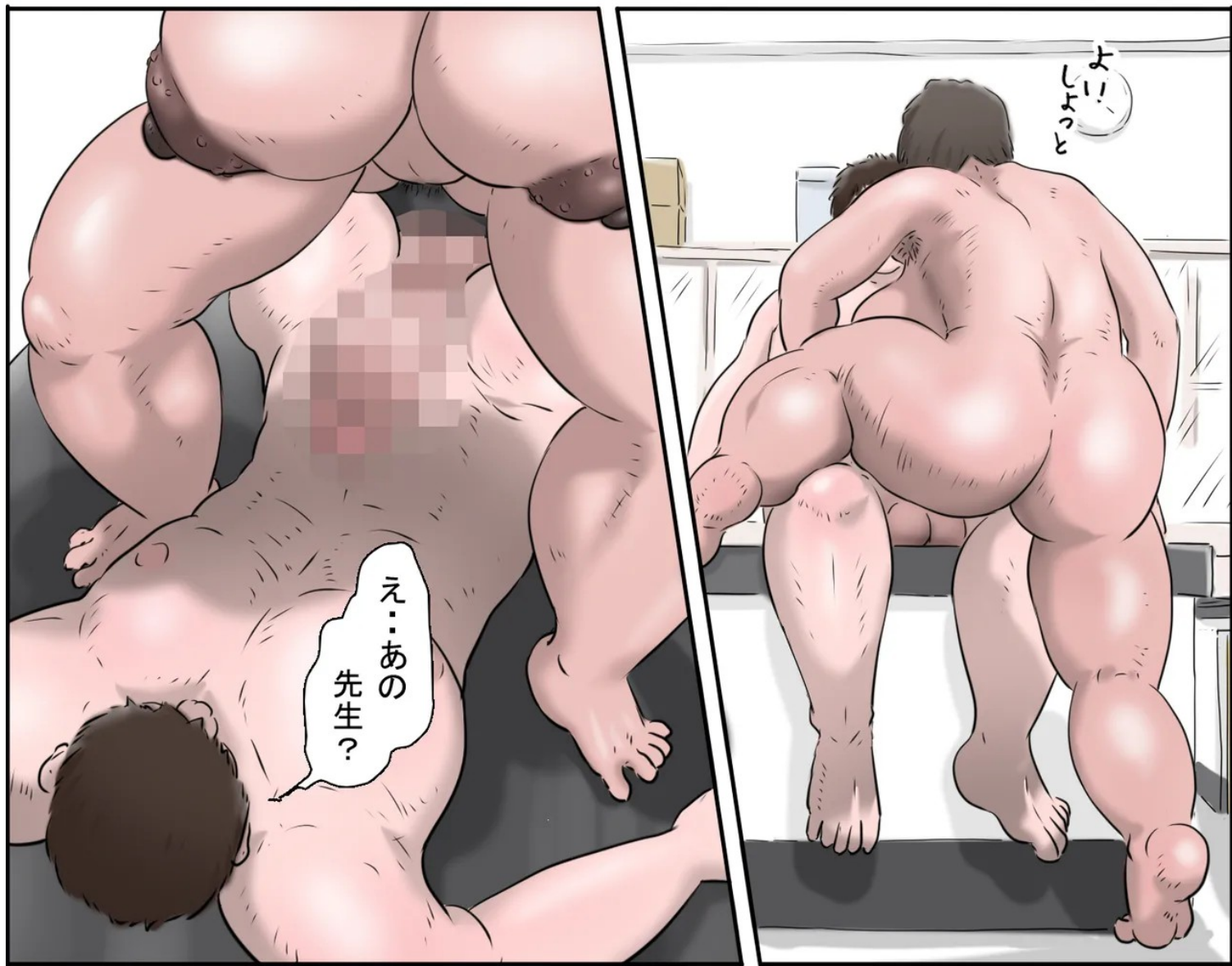
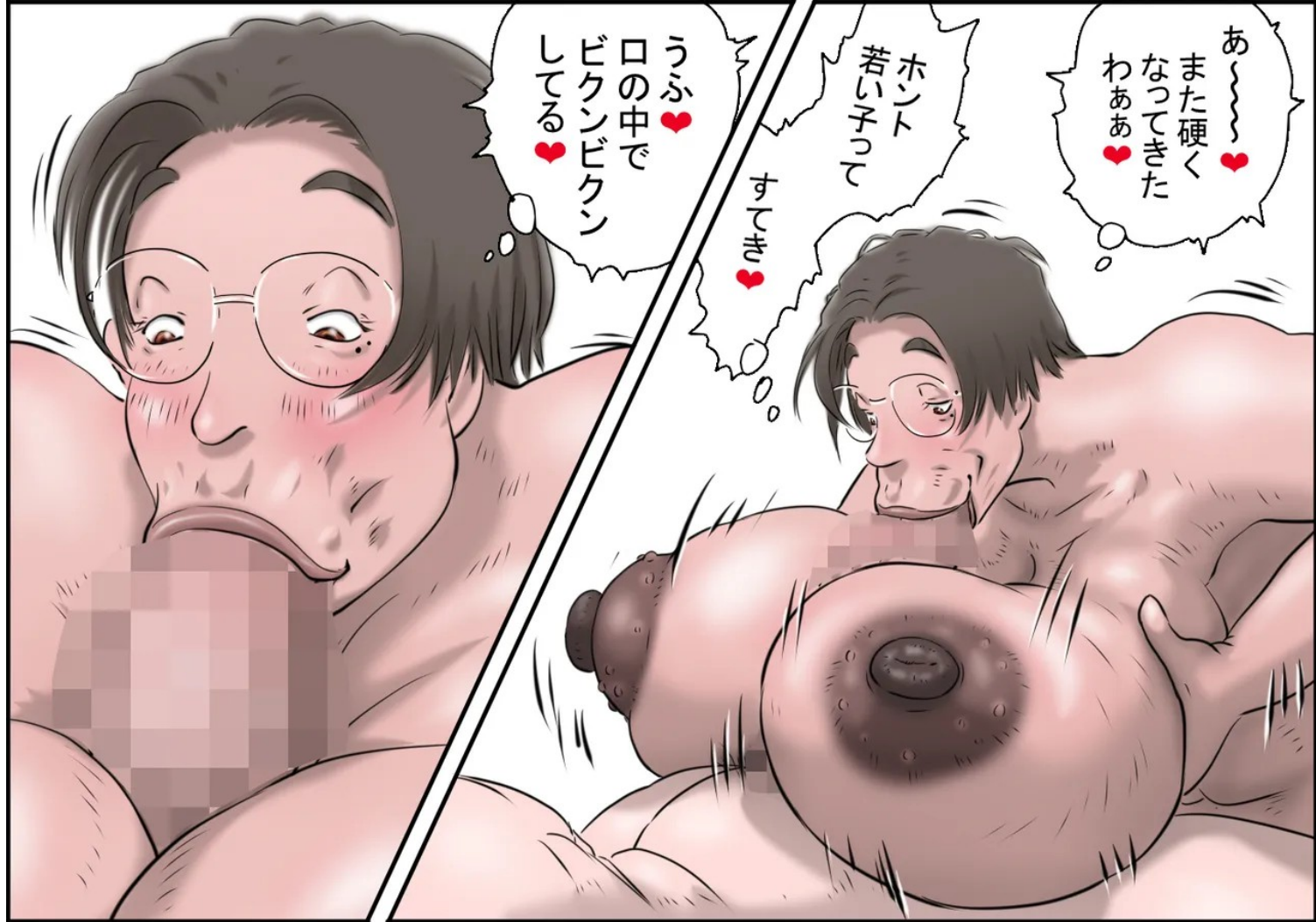
もったいないわっ  
ほらっ  
先生の口に出してっ  
飲ませてっ❤

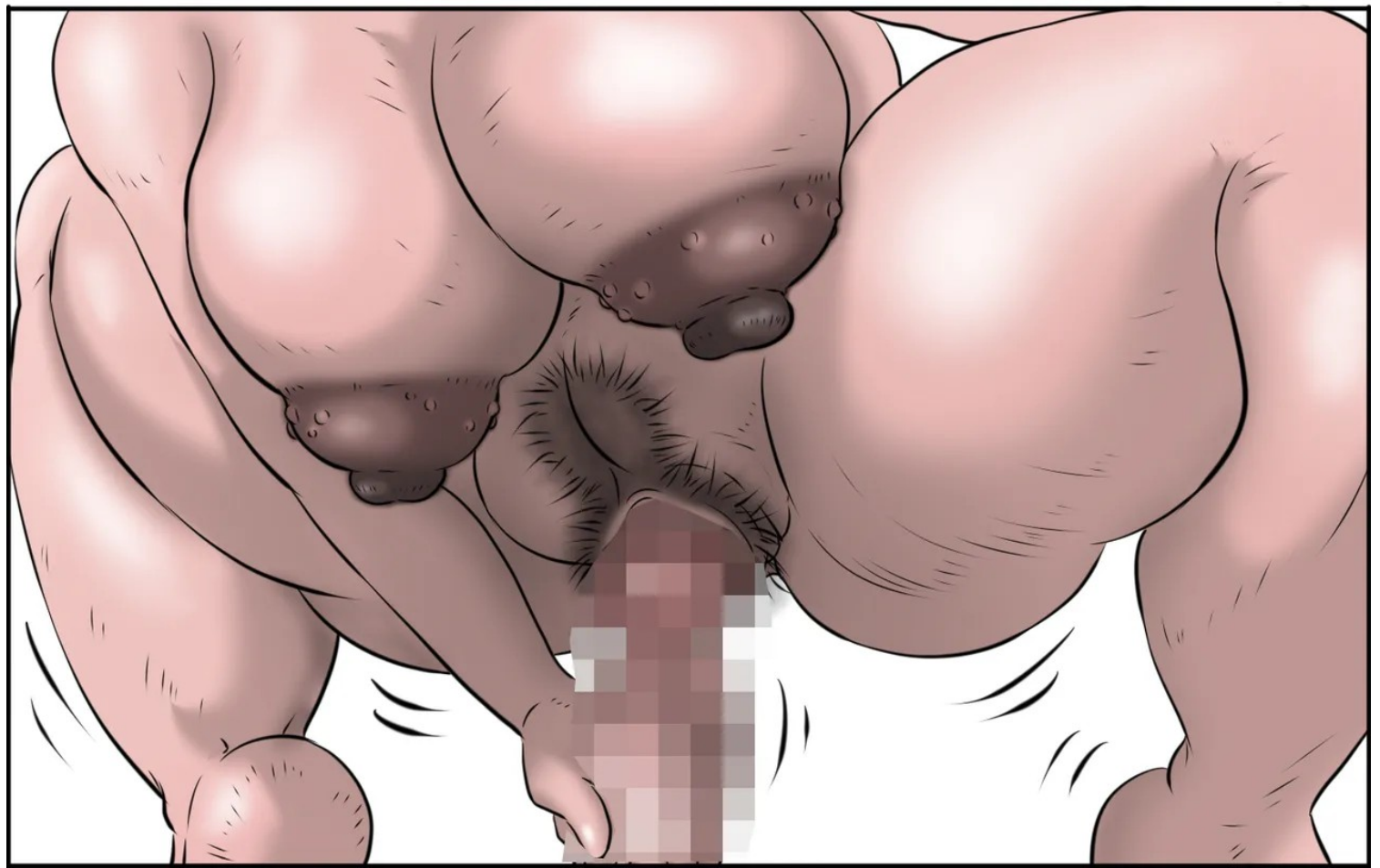
ビュル

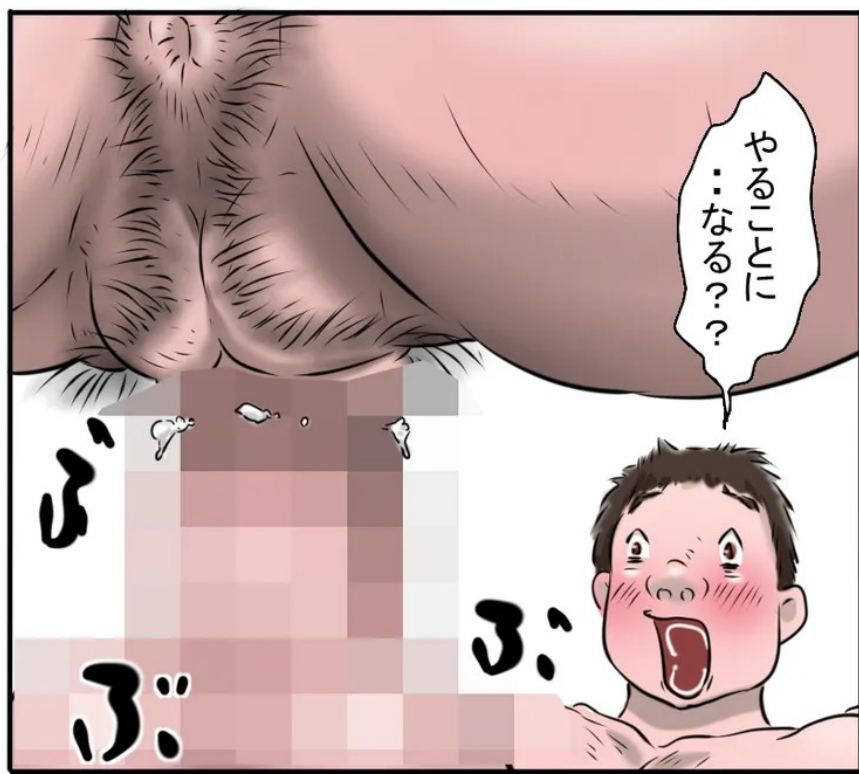
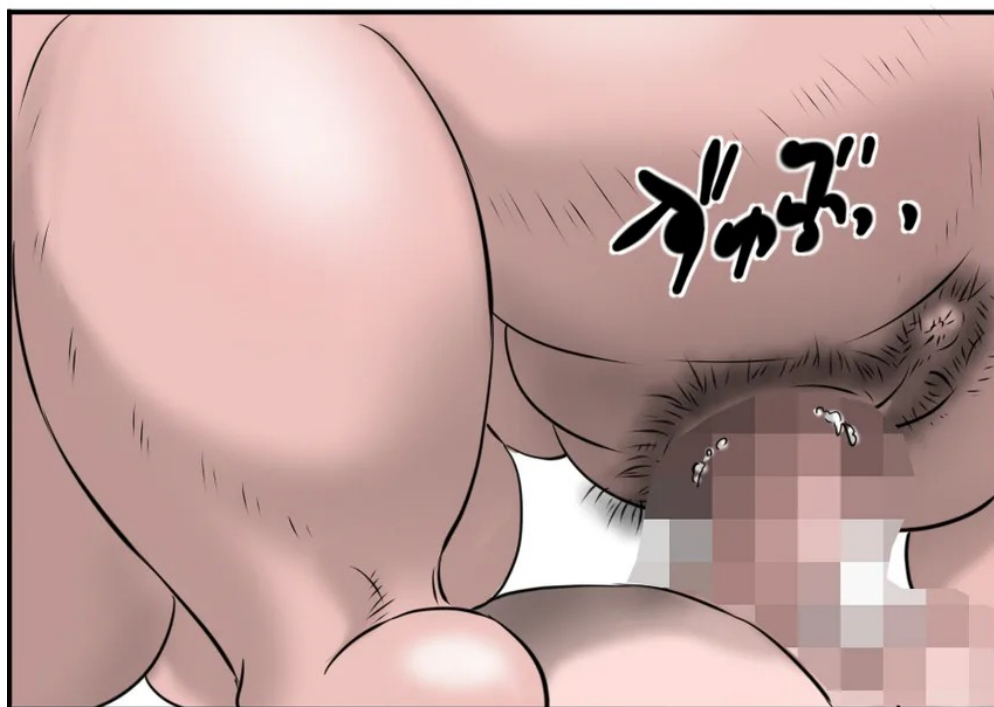
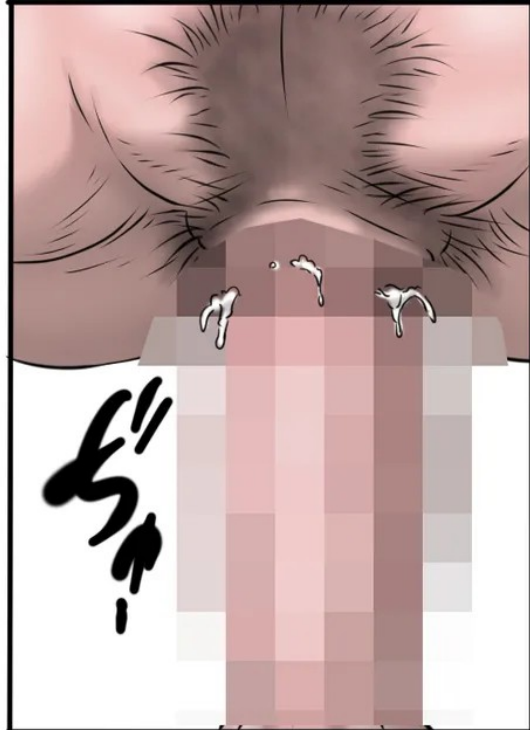
グ  
グ  
グ

ガッ  
ホ







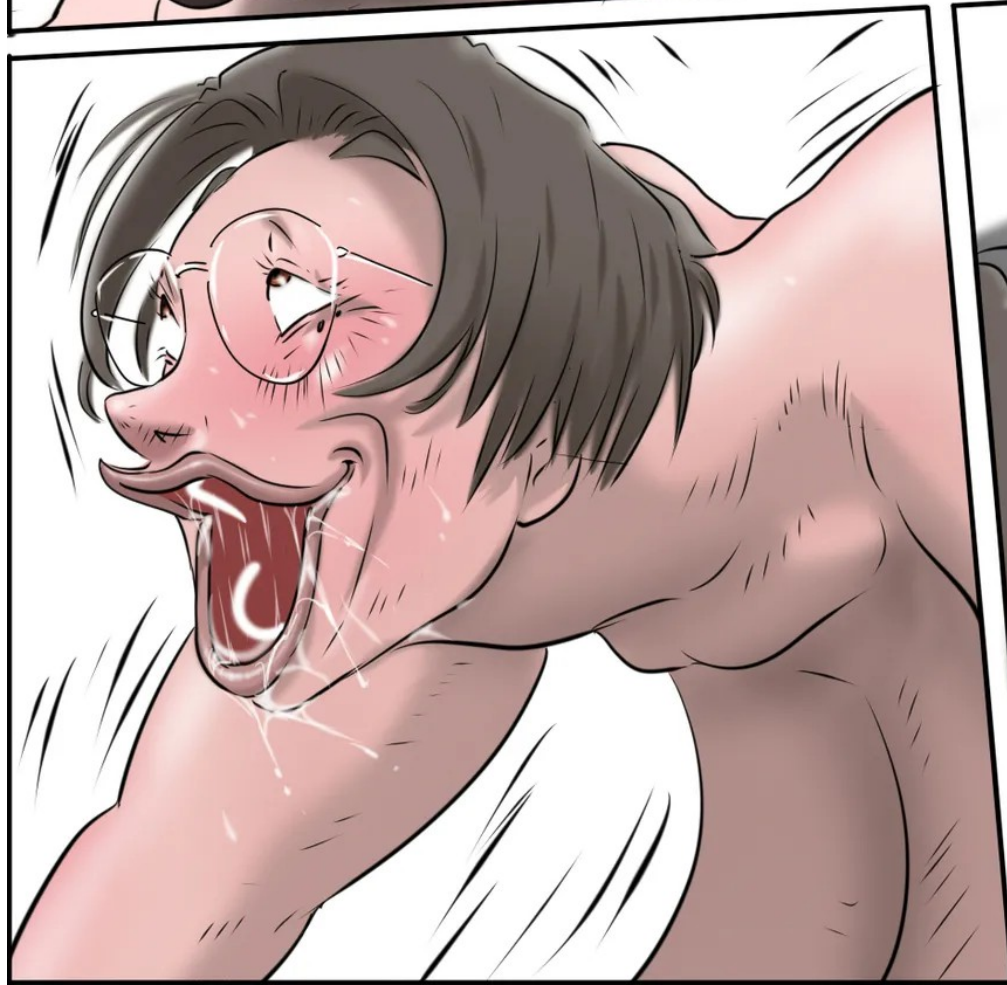
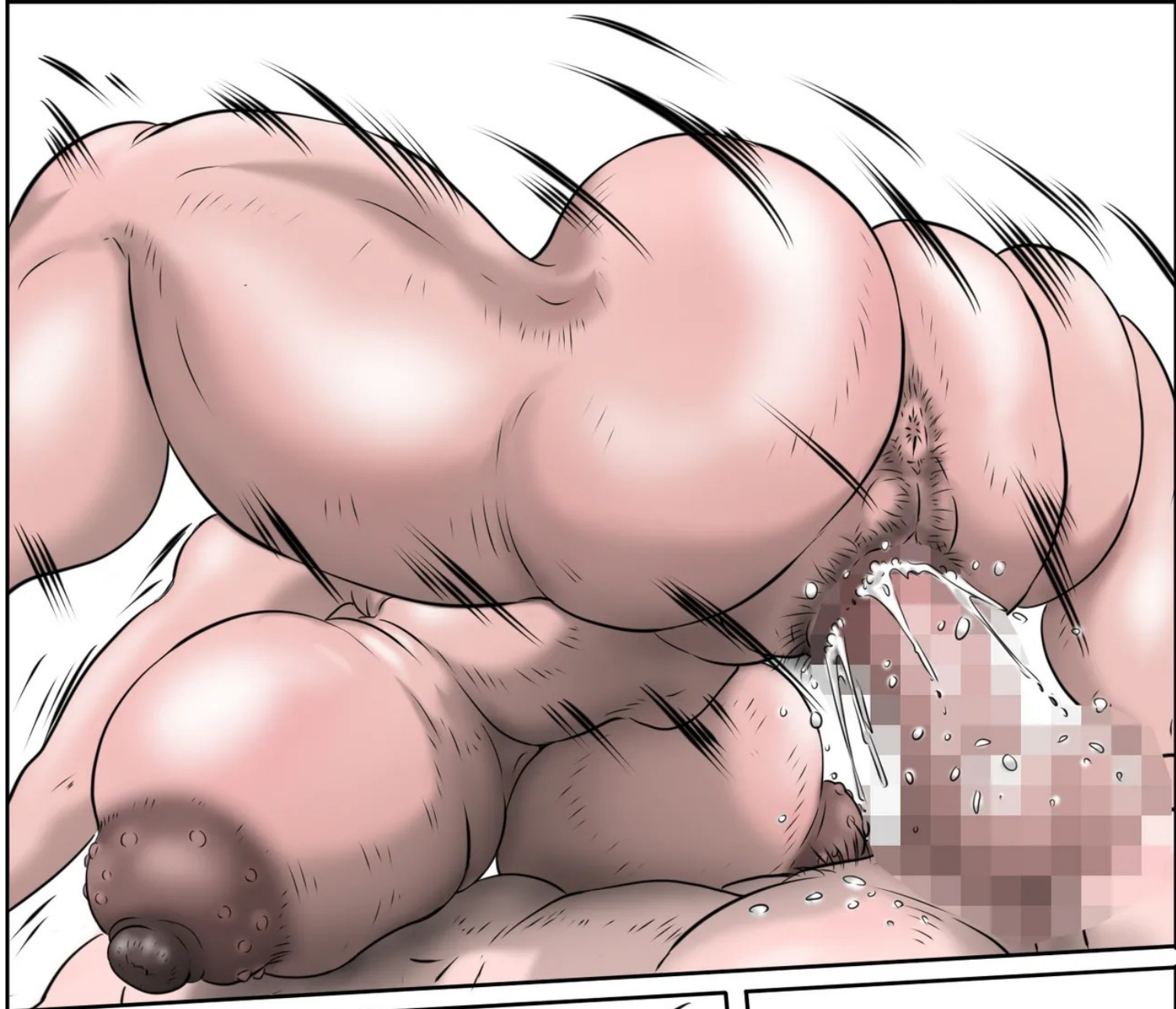


先生は淫獣  
だから：

勃起したちぽは  
絶対挿入するのっ

小杉君は  
今日この後  
ちぽがとろけるまで  
先生と交尾し続ける  
のよ——っ



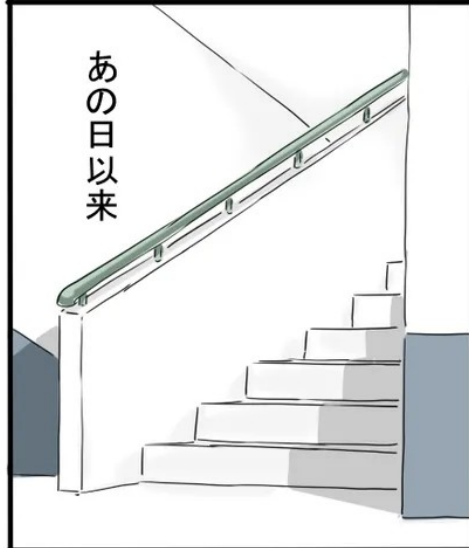




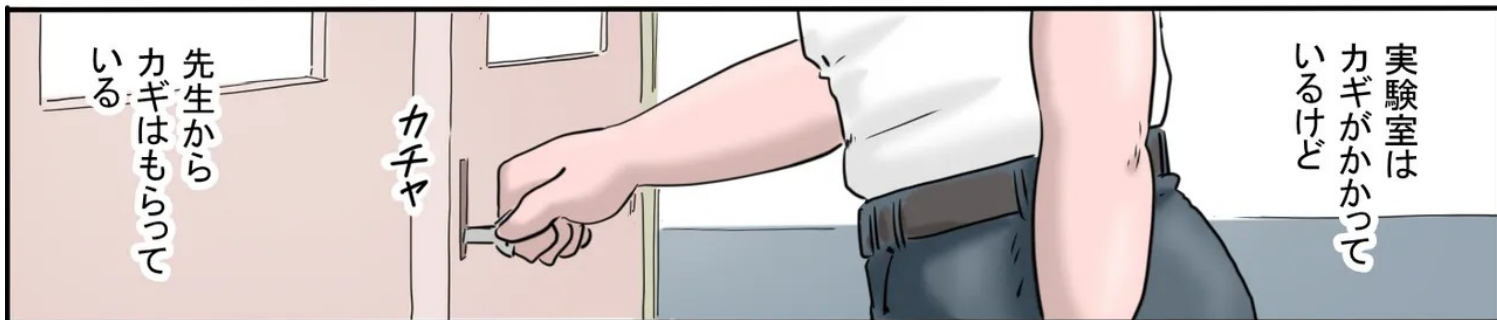
というか  
来るように  
言われている



僕は  
放課後に実験室に  
行くようになった



あの日以来



実験室は  
カギがかかって  
いるけど

カチャ

先生から  
カギはもらって  
いる



部屋に入ると  
いつも

白衣を着た  
岸田先生が待っている



カラカラ

授業のときに見る  
普段の先生だ

優しそうに  
微笑んでいる

そして先生は

白衣を脱ぐ

いらっしやい  
小杉君

今日も  
頑張りましょうね

白衣の下は



全裸で

その顔は



はやくちで  
ぶち込んで

淫獣  
6号だ

先生の子宮に  
小杉君のザーメンを  
注入してえ〜❤



この漫画は  
フィクションです。

実在の人物・  
団体名等とは  
いつさい関係  
ありません。

